

Juniper.JN0-106.v2026-07-14.q104

|                                                                                                                                                             |                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 試験コード:                                                                                                                                                      | JN0-106                        |
| 試験名称:                                                                                                                                                       | Junos, Associate (JNCIA-Junos) |
| 認定資格:                                                                                                                                                       | Juniper                        |
| 無料問題数:                                                                                                                                                      | 104                            |
| バージョン:                                                                                                                                                      | v2026-07-14                    |
| アクセス数:                                                                                                                                                      | 136                            |
| ページビュー数:                                                                                                                                                    | 1040                           |
| <a href="https://www.jpnpdf.com/Juniper.JN0-106.v2026-07-14.q104-mondaishu.html">https://www.jpnpdf.com/Juniper.JN0-106.v2026-07-14.q104-mondaishu.html</a> |                                |

最新問題: 1

Junos OSを実行しているデバイス上で、最もビジーなインターフェースのリアルタイム使用統計を表示するように求められています。このタスクを実行するには、どのコマンドを使用しますか？

- A. トラフィックの絶対シーケンスを監視する
- B. インターフェーストラフィックの監視
- C. 交通状況を監視する
- D. インターフェースを詳細に表示

Answer: B (メッセージを残す)

Junos OSを実行しているデバイス上で、最もビジーなインターフェイスのリアルタイム使用統計を表示するには、適切なコマンドはB「monitor interface traffic」です。このコマンドは、インターフェイスを通過するトラフィックの動的なリアルタイムビューを提供し、管理者がデバイス上で最もビジーなインターフェイスを迅速に特定して監視できるようにします。

最新問題: 2

設定変更を正常にコミットしました。しかし、問題が発生したため、以前の設定に戻す必要があります。設定モードでどのコマンドを入力すると、コミット時にこのタスクが実行されますか？

- A. 表示 | 比較
- B. 設定を保存
- C. ロールバック 0
- D. ロールバック 1

Answer: D (メッセージを残す)

Junos OSには高度な構成管理システムが搭載されており、コミットが正常に実行されるたびにアクティブな構成のスナップショットが自動的に作成されます。これらのスナップショットは、履歴アーカイブにロールバックファイルとして保存されます。構成モード階層において、ロールバックコマンドを使用すると、管理者は現在の候補変更を破棄し、以前にコミットされた構成を候補バッファにロードできます。これらのロールバックファイルの番号は連番で、特定のロジックに従います。ロールバック0は、現在システム上でアクティブに実行されている構成を表します。最新のコミット直前の状態に戻すには、管理者はロールバック1を使用する必要があります。このコマンドは、現在の候補構成を以前の動作状態で上書き

します。ロールバック1を実行しても、実行中のシステムにすぐに影響はなく、候補データベースにデータが格納されるだけであることに注意することが重要です。変更内容は、多くの場合show | compareコマンドを使用して検証し、最後にcommitコマンドを実行して確定する必要があります。Junosはデフォルトでは最大50個のロールバック構成を保持し（特定のプラットフォームでは最大100個まで保持）、/versions) は、運用復旧と監査のための堅牢なセーフティネットを提供します。参照: 構成の基本、構成の管理、構成のロールバック。

#### 最新問題: 3

トラフィック監視コマンドは、次のうちどの2つの動作を実行しますか？ 2つ選択してください。）

- A. tcpdumpユーティリティへのアクセスを提供します。
- B. ローカル PFE 上で発生または終了するトラフィックを監視します。
- C. 端末にリアルタイムのログ情報を表示します。
- D. ローカル RE 上で発生または終了するトラフィックを監視します。

**Answer: ( [解答を表示する](#) )**

monitor trafficコマンドは、tcpdumpと同様のパケットキャプチャ機能を提供します。ルーティングエンジンによって処理されるトラフィック、つまりデバイス自体から発信される、またはデバイス自体を宛先とするトラフィックをキャプチャします。

#### 最新問題: 4

telnet 10.10.10.1 source 192.168.100.1 コマンドを実行します。このシナリオにおいて正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. Telnetセッションの送信元アドレスは10.10.10.1になります。
- B. telnet セッションの宛先アドレスは 192.168.100.1 になります。
- C. Telnetセッションの宛先アドレスは10.10.10.1になります。
- D. telnet セッションの送信元アドレスは 192.168.100.1 になります。

**Answer: ( [解答を表示する](#) )**

指定された telnet コマンド telnet 10.10.10.1 source 192.168.100.1」では、telnet セッションの宛先アドレスは 10.10.10.1 であり、セッションの送信元アドレスは次のように指定されています。

192.168.100.1 となり、C と D が正解です。このコマンドは、Telnet クライアントに、宛先への接続を確立する際に指定された送信元 IP アドレスを使用するように指示します。

#### 最新問題: 5

HPE Juniper Networkingによると、デバイスのJunos OSをアップグレードする前に実行すべき推奨タスクは2つあります。どれですか？ 2つ選択してください。）

- A. すべてのロールバック設定を削除します。
- B. show system storage コマンドを使用して、利用可能なストレージ容量を確認します。
- C. アップグレード中のトラフィックを防止するため、すべてのインターフェースを無効にします。
- D. 現在アクティブな構成をバックアップします。

**Answer: ( [解答を表示する](#) )**

Junos OS のアップグレードは、リスクとダウンタイムを最小限に抑えるために徹底的な準備が必要な、影響の大きい操作です。Juniper のベストプラクティスによると、最も重要な準備手順の 1 つは、デバイスに十分なストレージ容量があることを確認することです。管理者は、show system storage コマンドを使用して /var パーティションを検査できます。これは、ソフトウェア パッケージがインストール プロセス中に一時的に保存され、拡張されるプライマリ ディ

レクトリです。ストレージがほぼ満杯の場合、アップグレードが途中で失敗し、デバイスが不整合な状態になったり、ブートローダーによる手動介入が必要になる可能性があります。

2つ目の必須タスクは、アクティブな構成をバックアップすることです。Junosはロールバックファイルをローカルに自動的に保持しますが、ストレージメディアの故障や「クリーンインストール」「フォーマットインストール」が必要になった場合、これらのファイルが失われる可能性があります。リモートサーバーまたはローカルワークステーションに外部バックアップを作成しておくことで、アップグレードの結果に関わらず、デバイスのID、ポリシー、およびインターフェイス設定を迅速に復元できます。

レスキュー構成の作成やファイルシステムのクリーンアップなど、その他のタスクも「最後に正常だった状態」を確実に維持するために強く推奨されます。Junosは移行を適切に管理するため、インターフェースを無効にする必要は通常ありません。また、ロールバックを削除すると、履歴リカバリポイントが削除されてしまうため、逆効果となります。ストレージの可用性と外部バックアップという2つの柱を確保することで、ソフトウェアライフサイクル管理イベントを成功させるための最も安全な基盤が築かれます。

参考資料：運用監視と保守、システムアップグレード、ソフトウェアインストール。

#### 最新問題: 6

セキュリティポリシーにより、監査目的でユーザーアカウントを作成する必要があります。このユーザーは、構成データと運用データのみを閲覧し、変更を加えることはできません。この要件を満たす事前定義済みのログインクラスはどれですか？

- A. 演算子
- B. 無許可
- C. 読み取り専用
- D. スーパーユーザー

**Answer: C (メッセージを残す)**

読み取り専用のログインクラスでは、ユーザーは設定データや運用データを閲覧できますが、設定変更は許可されないため、監査目的に適しています。

#### 最新問題: 7

IPv6リンクローカルアドレスの主な目的は何ですか？

- A. レイヤ2接続を提供する
- B. マルチキャストトラフィックに固有のアドレスを割り当てる
- C. 同一セグメント上のデバイス間の通信を可能にする
- D. IPv6ネットワークのデフォルトゲートウェイを置き換える

**Answer: C (メッセージを残す)**

IPv6リンクローカルアドレスは、fe80::/10というプレフィックスで識別され、IPv6アーキテクチャの必須コンポーネントです。リンクローカルアドレスの主な目的は、グローバルユニキャストアドレスや外部ルーティングインフラストラクチャを必要とせずに、同じローカルネットワークセグメント（同じ「リンク」）上に存在するデバイス間で即座に通信できるようにすることです。これらのアドレスはルーティング不可能であり、ルータによって他のネットワークセグメントに転送されることはありません。

Junos デバイス上の IPv6 対応インターフェイスはすべて、リンクローカルアドレスを自動的に生成します。これは通常、インターフェイスの MAC アドレスから EUI-64 形式または安定したプライバシー アルゴリズムを使用して生成されます。これらのアドレスは、いくつかのコア機能に不可欠です。近隣探索プロトコル (NDP) が MAC アドレスを解決するために使用したり、ルーティング プロトコルの隣接関係 (OSPFv3 や RIPng など) のソース アドレスとして機能したり、IPv6 ルーティング テーブルでネクスト ホップ アドレスとして頻繁に使用したりします。これらのアドレス自体はレイヤ 2 接続性を提供するわけではありません (レイヤ 2 接続性は MAC アドレスの役割です) が、グローバル アドレス設定が行われる前に、ノードが互いを検出して物理媒体を介して通信するために必要なレイヤ 3 リンク レベルのプレゼンスを提供します。

参考資料 :ネットワークの基礎、IPv6アドレス指定、およびリンクローカルスコープ。

最新問題: 8

セキュリティポリシーにより、監査目的でユーザーアカウントを作成する必要があります。このユーザーは、構成データと運用データのみを閲覧し、変更を加えることはできません。この要件を満たす事前定義済みのログインクラスはどれですか？

- A. 演算子
- B. 無許可
- C. 読み取り専用
- D. スーパーユーザー

Answer: C (メッセージを残す)

Junos OSは、ロールベースアクセス制御 (RBAC) を効率的に実装するために、いくつかの定義済みログインクラスを提供しています。デバイスの現在の状態を変更するリスクなしに検証する必要がある監査担当者にとって、読み取り専用クラスは理想的な選択肢です。

読み取り専用クラスでは、ユーザーはログインしてshowコマンドを実行し、実行中の設定や運用統計情報を表示できます。ただし、設定モード (configureコマンドを使用) に入ったり、カウンターのリセット、ログファイルのクリア、トラフィックフローへの影響など、影響力の大きい運用コマンドを実行したりすることは厳しく禁止されています。

これはオペレーター クラスと区別することが重要です。オペレーター クラスも設定を変更することはできませんが、インターフェース統計のクリア、ルーティング プロトコル ネイバーのリセット、その他の 「クリア」または 「リセット」アクションを実行する権限を持っています。カウンターのリセットでさえポリシー違反とみなされるような純粋な監査ロールの場合、読み取り専用は必要な 「見るだけで触らない」環境を提供します。一方、スーパー ユーザー クラスは完全な無制限のアクセス権を持ち、unauthorized は標準的な機能クラスではありません。

読み取り専用クラスを使用することで、監査タスクに必要な最小限の権限のみを付与し、セキュリティのベストプラクティスへの準拠が保証されます。

参照 :ユーザーインターフェース、定義済みログインクラス、アクセス制御。

最新問題: 9

展示」ボタンをクリックしてください。

```
user@router> show route
inet.0: 13 destinations, 14 routes (13 active, 0 holddown, 0
hidden)
+ = Active Route, - = Last Active, * = Both

0.0.0.0/0          *[Static/5] 00:05:38
                   > to 172.29.1.1 via ge-0/0/3.0
```

展示図を参照して、強調表示されている数字は何を示していますか？

- A. ルートの優先順位は5です
- B. ホップ数は5
- C. コストは5

D. メートル法は5

**Answer: A (メッセージを残す)**

図に示すように、角括弧内のルートタイプ \$static)の横に強調表示されている数字は、ルート優先度（管理距離とも呼ばれます）を示しています。Junosでは、ルート優先度はルートソースの優先順位を決定する値です。ルーティングテーブルの計算時に、数値が小さいほど優先度が高くなります。ルート優先度は、異なるルーティングソースから同じ宛先への複数のパスが存在する場合に最適なルートを選択するために使用されます。静的ルートのデフォルト値として5という数値は異常に低いため、他のルートタイプを上書きするように手動で設定されていると考えられます。

最新問題: 10

Junos OSにおいて、CLIやコミット操作を含むデバイス管理タスクを担当するプロセスはどれですか？

A. mgd

B. シャーシド

C. rpd

D. dcd

**Answer: A (メッセージを残す)**

Junos OSでは、管理デーモン (mgd)がCLIコマンドの処理やコミット操作の処理など、すべてのデバイス管理タスクを担当します。mgdデーモンはJunos OSの設定データベースと連携し、設定変更が構文的に正しく、互いに競合しないことを保証するために必要なロジックを提供します。ユーザーが設定をコミットすると、mgdは変更を検証し、実行中の設定に適用し、必要なデーモンに変更が通知され、適切に適用されるようにします。

最新問題: 11

問題のトラブルシューティングを行う際は、以下のコマンドを順番に実行します。

\* シャーシアラームを表示する

\* show chassis fpc

\* シャーシFPCの詳細を表示

\* シャーシエラーを表示 fpc-slot 0

このシナリオでは、プロンプトが表示されたときに上矢印キーを2回押すとどうなりますか？

A. show chassis fpc コマンドがプロンプトに表示されます。

B. プロンプトに show chassis errors fpc-slot 0 コマンドが表示されます。

C. show chassis alarms コマンドがプロンプトに表示されます。

D. show chassis fpc detail コマンドがプロンプトに表示されます。

**Answer: D (メッセージを残す)**

Junos OSのコマンドラインインターフェイス (CLI)は、標準的なEmacsやUnixターミナルの動作に影響を受けた高度なコマンドライン編集環境を採用しています。運用効率を高める上で最も重要な機能の一つが、コマンド履歴バッファです。このバッファは、以前に実行されたコマンドのシーケンスを自動的に記録するため、管理者は手動で再入力することなく、コマンドを呼び出し、変更し、再実行することができます。

この履歴バッファのナビゲーションは厳密に時系列順で、スタックとして動作します。上矢印キーを1回押すと、CLIは最後に正常に入力されたコマンド (このシナリオでは show chassis errors fpc-slot 0)を取得します。上矢印キーを2回押すと、カーソルは履歴スタック内で1つ前のコマンドまで移動します。提供されたシーケンスに従うと、errors]チェックの前に実行されたコマンドは show chassis fpc detail です。したがって、上矢印キーを2回押すと、プロンプトに show chassis fpc detail が表示されます。このメカニズムは、集中的なトラブルシューティングセッション中にアーキテクトにとって不可欠であり、構文の繰り返しではなくハードウェア出力に集中しながら、関連する診断コマンドを迅速に実行できます。参照:

ユーザーインターフェース、CLI編集機能、コマンド履歴。

最新問題: 12

Junos OSで、行頭に移動するためのキーボードショートカットはどれですか？

- A. Ctrl+a
- B. Ctrl+e
- C. Ctrl+w
- D. Ctrl+k

**Answer: A ([メッセージを残す](#))**

Junos OSのコマンドラインインターフェース (CLI)では、キーボードショートカットCtrl+aを使用してカーソルを行頭に移動します。これは多くのコマンドライン環境やテキストエディタで一般的な操作であり、矢印キーを使用せずに現在のコマンドまたはテキスト行の先頭に素早く移動できます。これは、コマンドを素早く編集したり、長いテキスト行をより効率的にナビゲートしたりする場合などに特に便利です。

最新問題: 13

Junos OS デバイスに SSH でログインし、設定画面で show protocols | compare コマンドを実行しましたが、出力が表示されません。この状況で正しい記述はどれですか？

- A. このコマンドはインターフェース構成の違いに対してのみ機能します。
- B. 候補構成に変更はありません。
- C. 誰かが誤ってアクティブな設定を削除しました。
- D. 出力が表示される前に、設定をコミットする必要があります。

**Answer: B ([メッセージを残す](#))**

設定モードで「show | compare」コマンドを実行しても何も出力されない場合は、候補設定 (B)に変更がないことを示します。このコマンドは、現在の候補設定とアクティブな設定を比較するために使用され、出力がないということは、候補設定がアクティブな設定と一致していることを示唆しており、変更が行われていないか、変更が既にコミットされていることを意味します。

最新問題: 14

ネットワークにおけるサービス品質 (CoS)に関する記述として正しいのはどれですか？

- A. CoSはトラフィックを暗号化して、ネットワーク全体でデータを保護します。
- B. CoSは、混雑時に特定の種類のトラフィックを優先します。
- C. CoSはルーティングを最適化するためにIPアドレスを動的に割り当てます。
- D. CoSはVLANをセグメント化することでブロードキャストストームを防ぎます。

**Answer: B ([メッセージを残す](#))**

サービス品質 (CoS)は、ネットワークの輻輳時にトラフィックパターンを管理するために設計された、Junos OSの基本的な機能群です。CoSは、すべてのパケットを均等に扱うのではなく、パケット転送エンジン (PFE)が、遅延に敏感なVoIP (Voice over IP)、重要なルーティングプロトコルの更新、標準的な「ベストエフォート」インターネットトラフィックなど、さまざまな種類のトラフィックを区別し、それに応じて優先順位を付けることを可能にします。出力インターフェイスのバッファが飽和状態になると、CoSメカニズムは定義済みのスケジューラとキューを使用して、優先度の高いパケットが最初に送信されるようにし、重要度の低いトラフィックは遅延または破棄される場合があります。

CoSをセキュリティ機能やアドレス指定機能と区別することが重要です。CoSは暗号化サービス (これはIPsecやMACsecの役割です)を提供せず、IPアドレスの割り当てやVLANのセグメンテーションも管理しません。その代わりに、帯域幅とバッファリソースのインテリジェントな割り当てに特化しています。CoSを実装することで、ネットワークアーキテクトはミッションクリティカルなアプリケーションに対して特定のレベルのパフォーマンスを保証し、最も重要なデータストリームのジッターとパケット損失を効果的に最小限に抑えることができます。このような決定論的な動作は、スイッチファブリックやWANリン

ク全体で複数のトラフィックタイプが限られたハードウェアリソースを競合する最新のコンバインドネットワークにとって不可欠です。参照 :Junos OSの基本、サービス品質 (CoS)の概要。

最新問題: 15

物理的な界面特性を2つ挙げてください。(2つ選択してください。)

- A. MACアドレス
- B. IPアドレス
- C. ルーティングプロトコル
- D. 人物

**Answer: A,D (メッセージを残す)**

Junos OSにおける物理インターフェースのプロパティには、MACアドレス (A)と最大伝送単位 (MTU)サイズ (D)の2つがあります。MACアドレスはネットワークインターフェースのハードウェア識別子であり、MTUサイズはパケットを断片化することなくインターフェースが送信できる最大のパケットサイズを決定します。

最新問題: 16

「展示」ボタンをクリックしてください。



図に示すように、ルーターR1がユーザーAからユーザーB宛てのパケットを受信した場合、正しい記述はどれですか？

- A. ルーターR1は、パケット内の宛先IPアドレスをルーターR2のIPアドレスに置き換えます。
- B. ルーターR1はパケットを変更しません。
- C. ルーターR1は、パケット内の宛先MACアドレスをルーターR2のMACアドレスに置き換えます。
- D. ルーターR1は、パケット内の宛先MACアドレスをユーザーBのMACアドレスに置き換えます。

**Answer: C (メッセージを残す)**

R1がパケットを次のホップに転送する際、宛先IPアドレスは変更されませんが、次のリンクのレイヤ2ヘッダーが書き換えられます。つまり、宛先MACアドレスはルーターR2のMACアドレスになります。

有効な **JN0-106** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい JN0-106 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **JN0-106** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com JN0-106 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com JN0-106 問題集をゲットする人はこちら：

<https://www.goshiken.com/Juniper/JN0-106-mondaishu.html> (185**30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

QUESTION NO: 67特定のコマンドの

可能な補完候補をすべて表示するには、どのコマンド修飾子を使用しますか？

- A. |
- B. 詳細
- C. ?
- D. 広範囲にわたる

**Answer: C** ([メッセージを残す](#))

Junos OSでは、コマンド修飾子「?」を使用すると、特定のコマンドに対して考えられるすべての補完候補が表示されます。これにより、ユーザーは使用しようとしているコマンドで利用可能なオプションと構文を理解しやすくなります。

最新問題: 18

設定変更を正常にコミットしました。しかし、問題が発生したため、以前の設定に戻す必要があります。設定モードでどのコマンドを入力すると、コミット時にこのタスクが実行されますか？

- A. 表示 | 比較
- B. 設定を保存
- C. ロールバック 0
- D. ロールバック 1

**Answer: D** ([メッセージを残す](#))

以前にコミットされた設定はロールバック1として保存され、設定モードでそれを読み込むと、コミット時に最後に正常に動作していた設定が復元されます。

最新問題: 19

レイヤ3ルーターの転送プレーンを通過する2種類のトランジットトラフィックとは何ですか？  
(2つ選択してください。)

- A. ユニキャストトラフィック
- B. マルチキャストトラフィック
- C. 例外トラフィック
- D. ブロードキャストトラフィック

**Answer: A,B** ([メッセージを残す](#))

レイヤ3ルータの転送プレーンを通過するトランジットトラフィックには、ユニキャストトラフィックとマルチキャストトラフィックの両方が含まれます。ユニキャストトラフィックは単一の送信元から単一の宛先に送信されるのに対し、マルチキャストトラフィックは1つの送信元からマルチキャストグループに属する複数の宛先に送信されます。

これらのトラフィックは、ルータの転送プレーン機能を活用することで、ネットワークを通じて効率的にルーティングされます。制御プレーンによる特別な処理が必要な例外トラフィックや、通常は単一のブロードキャストドメインに限定され、レイヤ3ルータでは通常転送されないブロードキャストトラフィックは、ルータの転送プレーンにおける標準的なトランジットトラフィックとはみなされません。

最新問題: 20

Junosのプレフィックスリストに関する記述のうち、正しいものはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. プレフィックスリストは複数のルーティングポリシーで再利用できます。
- B. プレフィックスリストは、ファイアウォールフィルタとルーティングポリシーの両方で使用できます。
- C. プレフィックスリストはルーティングポリシーでは使用できません。
- D. プレフィックスリストはファイアウォールフィルタでは使用できません。

**Answer: A,B** ([メッセージを残す](#))

Junos OS のプレフィックス リストは、[edit policy-options] 階層で定義された IP アドレスまたはネットワーク プレフィックスの名前付きコレクションです。その最も強力な機能の 1 つは、汎用性と再利用性です。プレフィックス リストは独立したオブジェクトとして定義されているため、単一のプレフィックス リストをデバイス全体で複数の異なるルーティング ポリシーから参照できます。このモジュール性により一貫性が確保されます。たとえば、内部」プレフィックスのセットが変更された場合、管理者は 1 か所のリストを更新するだけで、その変更がそれを使用するすべてのポリシーに反映されます。さらに、プレフィックスリストは、Junosアーキテクチャのさまざまな機能領域で使えるように設計されています。これらは、ルーティング ポリシー (BGP や OSPF などのプロトコル間のルートのインポートまたはエクスポートを制御するため) とファイアウォール フィルタ (トランジット トラフィックまたは管理トラフィックの送信元アドレスまたは宛先アドレスを照合するため) の両方で同様に有効です。ルーティング ポリシーで使用される場合、プレフィックス リストは通常、orlonger などのマッチ タイプによって変更されない限り、プレフィックス長に対して完全一致を実行します。ファイアウォール フィルタでは、パケット転送エンジンの高速ルックアップ テーブルとして機能します。この二重の目的を持つ機能により、プレフィックス リストは、統合された構成フレームワーク内でスケーラブルで自動化されたセキュリティおよびルーティング ロジックを実装しようとするアーキテクトにとって、基礎となるツールとなっています。

#### 最新問題: 21

パケット転送の問題をトラブルシューティングするには、Junos デバイスで転送テーブルを表示する必要があります。この場合、転送テーブルを表示するコマンドはどれですか？

- A. ルートテーブルを表示する
- B. ルート転送テーブルを表示
- C. show ip forwarding
- D. 転送オプションを表示

**Answer: B (メッセージを残す)**

Junos環境でパケット転送を効果的にトラブルシューティングするには、アーキテクトは制御プレーンのルーティング情報ベース (RIB) とデータプレーンの転送情報ベース (FIB) を区別する必要があります。show route コマンドは RIB (ルーティングエンジンが管理するマスタールーティングテーブル) を表示しますが、ハードウェアによって実際に実行されている命令を必ずしも反映するとは限りません。データプレーンのアクティブなパス選択を表示するための決定的なコマンドは、show route forwarding-table です。

このコマンドを実行すると、ルーティング エンジンからパケット転送エンジン (PFE) にプッシュされた FIB の内容が表示されます。出力には、宛先プレフィックス、特定のネクストホップ IP アドレス、パケットが送信されるインターフェイス、ルートの種類 (ユニキャストまたはブロードキャストなど) といった重要な診断データが含まれます。これはパケット移動の「真値」です。RIB にルートが存在するにもかかわらず転送テーブルに存在しない場合は、RE と PFE 間の通信に障害が発生していることを示しています。このコマンドを使用することは、ブラックホール、ネクストホップ解決の誤り、またはワイヤスピードでの転送トラフィックの流れに影響を与える可能性のあるハードウェア レベルのフィルタ アプリケーションの問題を特定するための主要な方法です。

参照 : ルーティングの基本、転送情報ベース (FIB)、転送のトラブルシューティング。

#### 最新問題: 22

Junos デバイスにおいて、ネットワークトラフィックの処理とシステム制御操作の維持という主要な機能について、最も適切に説明しているのは次のうちどれですか？

- A. 回線速度でパケットを転送します
- B. 制御プレーンプロトコルとルーティングテーブルを実行します
- C. 暗号化サービス进行处理する
- D. ユーザーデータを保存します

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

ルーティングエンジンは、制御プレーン、ルーティングプロトコルの実行、ルーティングテーブルの維持、およびデバイスの管理を担当します。パケットの転送は行いません。パケット転送はパケット転送エンジンの役割です。この分離により、Junosアーキテクチャのパフォーマンスと拡張性が向上します。

最新問題: 23

Junos OSにおいて、システムに変更を加える前に設定モードで作業する場合、`commit check` コマンドの目的は何ですか？

- A. 設定を永続的に保存します
- B. 変更を適用せずに構文チェックを行う
- C. デバイスを再起動します
- D. 候補設定を削除します

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

「コミットチェック」コマンドは、設定を適用する前に、設定の構文とロジックを検証します。これにより、実行中の設定に影響を与えることなく、エラーを早期に検出できます。これは、特に本番環境において、設定ミスによるサービスの中断を防ぐのに役立ちます。

最新問題: 24

ルーティングエンジンについて正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. CoSマークの付いたトラフィックを処理します。
- B. 通過トラフィックを転送します。
- C. 管理トラフィックを処理します。
- D. ルーティングテーブルを管理します。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Juniper Networks製デバイスのルーティングエンジン (RE) は、制御プレーンにおいて極めて重要な役割を果たし、ネットワークの運用と管理に不可欠なタスクを処理します。その主要機能の一つは、ユーザーコマンド、システム構成、監視操作などの管理トラフィックの処理です。REは、ネットワークルーティングの決定に不可欠なルーティングテーブルも管理します。これらのテーブルには、ネットワークトポロジ情報とルーティングパスが含まれており、REはこれらを使用してパケット転送エンジン (PFE) を更新し、パケットを適切に転送できるようにします。REは、トランジットトラフィックの転送やサービス品質 (CoS) マーク付きトラフィックの処理は行いません。これらのタスクはPFEによって処理されます。

最新問題: 25

どのIPv4アドレスとサブネットマスクの組み合わせが、使用可能なホストアドレスが2つだけのポイントツーポイントリンクを表していますか？

- A. 192.168.1.0/30
- B. 192.168.1.0/29
- C. 192.168.1.0/24
- D. 192.168.1.0/28

**Answer: A** ([メッセージを残す](#))

/30サブネットは合計4つのIPアドレスを提供し、そのうち2つが使用可能なホストアドレスであるため、ポイントツーポイントリンクに適しています。

最新問題: 26

Junos OSについて正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. ルーティングテーブルはコントロールプレーンに格納されます。
- B. 例外トラフィックは制御プレーンには決して送信されません。

- C. 例外トラフィックは制御プレーンに送信されます。
- D. ルーティングテーブルは転送プレーンに格納されます。

**Answer: A,C (メッセージを残す)**

Junos OS では、多くのネットワーク オペレーティング システムと同様に、制御プレーンがトラフィックのルーティング方法を決定するプロセスを担当します。これには、ネットワーク パスとプロトコルに関する情報を格納するルーティング テーブルの管理が含まれます。したがって、ルーティング テーブルは実際に制御プレーンに格納されます。例外トラフィックとは、転送プレーンのパケット転送エンジン (PFE) の通常の高速パス処理で処理できないパケットを指し、そのため、さらなる処理のために制御プレーンに送信されます。これには、ルータ自体宛のパケット、フラグメント化が必要なパケット、特定のファイアウォール フィルタ条件に一致するパケットなどが含まれます。ルーティング テーブルは転送プレーンには格納されません。ただし、転送プレーンには転送テーブル (転送情報ベースまたは FIB と呼ばれることもあります) が含まれており、これは高速パケット転送用に最適化されたルーティング テーブルの簡略版です。転送プレーンはこの情報を使用して、ネットワーク デバイス インターフェイスを介した実際のパケット転送を実行します。

**最新問題: 27**

Junos CLIプロンプトがハッシュ記号 #)で終わっている場合、それは何を示していますか？

- A. ユーザーは操作モードです。
- B. ユーザーは設定モードです。
- C. ユーザーはシェルモードです。
- D. ユーザーはリカバリーモードです

**Answer: B (メッセージを残す)**

Junos OSでは、コマンドラインインターフェイス (CLI)は、管理者が現在の動作環境を即座に把握できるように、異なるプロンプト記号を使用します。プロンプトがハッシュ記号 #)で終わる場合は、ユーザーが設定モードであることを示します。

このモードはデバイスの「エンジンルーム」であり、候補構成を変更する場所です。ここでは、[edit system]、[edit interfaces]、[edit protocols]などのさまざまな階層にわたって、ステートメントの追加、削除、または変更を行うことができます。#プロンプトが表示されている間に行われた変更は、コミットコマンドが正常に実行されるまで有効にならないことに注意してください。

これとは対照的に、操作モードは大なり記号 >)で示されます。操作モードは、監視、トラブルシューティング、およびシステムステータスの表示 (例showコマンド)に使用されます。これらのモード間の切り替えは、Junosワークフローの基本的な部分です。configureと入力して設定モードに入り、exitまたはquitと入力して操作モードに戻ります。パーセント記号 %)が表示された場合は、FreeBSDシェルモードに入ったことになります。これは、高度なシステムメンテナンス用に通常予約されている低レベルのUnix環境です。#は、システムの「頭脳」を変更する権限があることを意味します。

これは、あらゆるネットワークアーキテクトにとって重要な安全チェックです。

参考資料 :ユーザーインターフェース、CLIモード、ナビゲーション。

**最新問題: 28**

「**展示**」ボタンをクリックしてください。

```

user@router> show route table inet6.0
inet6.0: 21 destinations, 21 routes (21 active, 0 holddown, 0 hidden)
+ = Active Route, - = Last Active, * = Both
2001:db8:22:101::/64
    *[Direct/0] 00:47:40
    > via ge-0/0/1.0
2001:db8:22:101::2/128
    *[Local/0] 00:47:40
    Local via ge-0/0/1.0
2001:db8:22:104::/64
    *[Direct/0] 00:47:40
    > via ge-0/0/2.0
2001:db8:22:104::2/128
    *[Local/0] 00:47:40
    Local via ge-0/0/2.0
2001:db8:22:105::/64
    *[Direct/0] 00:47:40
    > via ge-0/0/3.0
2001:db8:22:105::1/128
    *[Local/0] 00:47:40
    Local via ge-0/0/3.0
2001:db8:22:106::/64
    *[Direct/0] 00:47:40
    > via ge-0/0/5.0
2001:db8:22:106::1/128
    *[Local/0] 00:47:40
    Local via ge-0/0/5.0
2001:db8:22:108::/64
    *[Direct/0] 00:47:40
    > via ge-0/0/4.0
2001:db8:22:108::1/128
    *[Local/0] 00:47:40
    Local via ge-0/0/4.0
2001:db8:25:11::/64
    *[Direct/0] 00:54:43
    > via fxp0.0
2001:db8:25:11::11/128
    *[Local/0] 00:54:43
    Local via fxp0.0
2001:db8:168:1::11/128
    *[Direct/0] 00:54:43
    > via lo0.0

```

展示資料を参照して、IPv6ルーティングに関する以下の記述のうち、正しいものはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. ルーターがピアから IPv6 ルートを学習していません。
- B. ルーターはリモート IPv6 ネットワークにトラフィックを転送できません。
- C. 2001:db8:22:108::/64 ネットワーク宛のトラフィックは、ge-0/0/5.0 インターフェースを使用して転送されます。
- D. ルーターは 2001:db8:22:107::/64 ネットワークに接続されています。

**Answer: A,B ([メッセージを残す](#))**

IPv6ルーティングテーブルには直接ルートとローカルルートのみが含まれており、これはルーターが動的ピアや静的リモートルート設定からIPv6ルートを学習していないことを示しています。リモートIPv6ルートやデフォルトルートが存在しないため、ルーターは直接接続されたIPv6ネットワークにのみトラフィックを転送でき、リモートIPv6宛先には転送できません。

**最新問題: 29**

パケット転送の問題をトラブルシューティングするには、Junos デバイスで転送テーブルを表示する必要があります。この場合、転送テーブルを表示するコマンドはどれですか？

- A. ルートテーブルを表示する
- B. ルート転送テーブルを表示
- C. show ip forwarding
- D. 転送オプションを表示

**Answer: B ([メッセージを残す](#))**

show route forwarding-table コマンドは、パケット転送エンジンがパケット転送の決定を行うために使用する転送テーブルを表示します。

**最新問題: 30**

Juniperデバイスでファイアウォールフィルタを設定しています。このシナリオにおいて、有効な終端アクションはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. カウント
- B. 廃棄
- C. 次の学期
- D. 受け入れる

**Answer: B,D ([メッセージを残す](#))**

Juniperファイアウォールフィルタの設定では、discard」と accept」はフィルタ内の用語に対する有効な終了アクションです。discard」アクションはパケットを破棄し、目的の宛先への到達を阻止しますが、accept」アクションはパケットがフィルタを通過して次のホップまたは宛先に進むことを許可します。

Count」は終了しないアクションで、パケットが用語に一致するたびにカウンタをインクリメントしますが、パケットの運命を決定づけるものではありません。Next term」は、フィルタ内の次の用語に進んでさらに処理を行うように評価を指示するもので、これも終了しないアクションです。

**最新問題: 31**

ルーティングポリシーには3つの条件があります。ルートが最初の条件に一致し、アクションが承認されます。この場合、次に何が起こるのでしょうか？

- A. デフォルトではルートは拒否されます。
- B. 経路は第2項によって評価されます。
- C. ルートは次のポリシーチェーンに送信されます。
- D. ルートは承認され、それ以上の条件は評価されません。

**Answer: ([解答を表示する](#))**

Junos OSのルーティングポリシーは、順次的な「最初の一致」ロジックを使用して評価されます。ルートがポリシーと比較される際、システムは定義された順序で条件を評価します。ルートが条件内のすべての一致条件（fromステートメント）を満たすと、ルータは関連付けられたアクション（thenステートメント）を実行します。

アクションが終了アクション（承認または拒否など）の場合、その特定のポリシーに対するその特定のルートの評価は直ちに終了します。このシナリオでは、ルートが最初の条件に一致し、アクションが承認であったため、ルートは正常に処理され、ポリシーの評価が完了します。システムは、2番目または3番目の条件の評価には進みません。この動作は、ネットワーク設計者が条件の順序付けを行う際に理解しておくべき重要な点です。より具体的な「例外」はポリシーの先頭に配置し、より広範な「包括的な」条件は末尾に配置する必要があります。管理者が一致した場合でも評価を次の条件に進めたい場合は、終了アクションではない次の条件アクションを明示的に含める必要があります。

それがなければ、承認アクションでの一致は、そのポリシーコンテキスト内におけるそのルートの最終決定を意味する。

有効な **JN0-106** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい JN0-106 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **JN0-106** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com JN0-106 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com JN0-106 問題集をゲットする人はこちら：

<https://www.goshiken.com/Juniper/JN0-106-mondaishu.html> (18530%OFF問題集溶と正解付きで 30%w特別割引コード: **Freepdfdumps**)

#### 最新問題: 32

スイッチ01 デバイスは、設定変更後にネットワーク接続を失いました。以前保存したレスキュー設定を使用して、デバイスを既知の動作状態に復旧する必要があります。デバイスにはコンソールからのみアクセスできます。このシナリオでは、どのコマンドシーケンスでレスキュー設定を正常に復元できますか？

**A.** user@switch01 > configure

[編集]

user@switch01# load override rescue

[編集]

user@switch01# commit

**B.** user@switch01 > システム設定のレスキュー削除をリクエスト

user@switch01 > 再起動

**C.** user@switch01 > configure

[編集]

user@switch01# ロールバックレスキュー

ロード完了

[編集]

user@switch01# commit

**D.** user@switch01 > システム設定の復旧保存をリクエスト

user@switch01 > configure

[編集]

user@switch01# commit

**Answer: C** ([メッセージを残す](#))

Junos OS では、レスキュー構成は、既知の正常な構成を保存する専用ファイルであり、最近の変更によってデバイスにアクセスできなくなったり不安定になったりした場合の緊急復旧に使用することを目的としています。この構成は自動的に作成されるものではなく、管理者は運用モードコマンド request system configuration rescue save を使用して、安定した状態を事前に保存する必要があります。これは、最大 50 個の以前の構成を自動的に保存するものの、

復旧に必要な特定の「最後に正常に動作した」状態を最終的にローテーションで削除してしまう可能性がある標準のロールバック アーカイブとは異なります。

デバイスがネットワーク接続を失うと、コンソールアクセスが唯一の有効な管理手段となります。レスキュー構成を復元するには、管理者は configure コマンドを使用して構成モードに入る必要があります。候補構成バッファに入ったら、ロールバックレスキューコマンドを発行します。このコマンドは、指定されたレスキューファイルを見つけて、その内容を現在の候補構成にロードするように Junos OS に指示します。「ロード完了」の確認を受け取ったら、管理者はコミットを実行して候補構成をアクティブな実行状態に昇格させる必要があります。シーケンス C はこのロジックに正しく従っています。シーケンス A は、ロードオーバーライドは通常特定のファイルパスまたは URL を対象とするのに対し、ロールバックレスキューはこの機能の組み込みメカニズムであるため、標準的なレスキュー復元としては技術的に不適切です。シーケンス B と D は、レスキュー ファイルを削除するか、現在の機能しない構成状態で上書きするため、破壊的または逆効果です。参照: 運用監視と保守、構成の復旧、レスキュー構成。

#### 最新問題: 33

追加のオプションやタイマーを指定せずに設定変更をコミットした場合、Junos OS のデフォルトの動作はどうなりますか？

- A. 自動的にロールバックします
- B. 即時かつ永続的に適用される
- C. 再起動が必要です
- D. 一時的に保存するだけです

**Answer: B (メッセージを残す)**

標準の「コミット」は、設定変更を即座に適用し、再起動後も変更内容を保持します。「コミット確認済み」とは異なり、ロールバックタイマーは含まれていません。変更をコミットした後に問題が発生した場合は、管理者が手動でロールバックする必要があります。

#### 最新問題: 34

リンクステートルーティングプロトコルを2つ挙げてください。(2つ選択してください。)

- A. IS-IS
- B. OSPF
- C. IBGP
- D. EBGP

**Answer: A,B (メッセージを残す)**

リンクステートルーティングプロトコルは、ネットワークリンクの状態に関する情報を交換し、宛先への最適な経路を決定します。これらのプロトコルは、ネットワークトポロジーの全体像を維持します。

A) IS-IS (中間システム間ルーティング) IS-ISは、大規模ネットワークで使用されるリンクステートルーティングプロトコルです。ネットワークの完全なトポロジーマップを作成し、ダイクストラ法などのアルゴリズムを使用して最短経路を計算します。

B) OSPF (Open Shortest Path First): OSPFは、IPネットワークで広く使用されているリンクステートルーティングプロトコルです。IS-ISと同様に、リンクステートデータベースとダイクストラ法を使用して最短経路を計算します。

#### 最新問題: 35

ネットワークエンジニアに、Juniperルーターに新しい論理インターフェースを設定するよう依頼しました。このインターフェースは、172.16.40.128/29サブネットの4番目の使用可能なホストアドレスを使用する必要があります。このシナリオで正しいIPアドレスはどれですか？

- A. 172.16.40.135
- B. 172.16.40.132
- C. 172.16.40.130

D. 172.16.40.131

Answer: ([解答を表示する](#))

/29サブネットには8つのアドレスが含まれます。172.16.40.128/29の場合、ネットワークアドレスは172.16.40.128、ブロードキャストアドレスは172.16.40.135で、使用可能なホストは172.16.40.129から135までです。172.16.40.134。使用可能な4番目のホストは172.16.40.132です。

最新問題: 36

「展示」ボタンをクリックしてください。

```
[edit firewall]
user@router# show
family inet {
    filter mgmt_fill {
        term t1 {
            from {
                destination-port ssh;
            }
            then count c1;
        }
        term t2 {
            then accept;
        }
    }
}
[edit interfaces]
user@router# show
ne0 {
    unit 0 {
        family inet {
            filter {
                output mgmt_fill;
            }
            address 192.168.1.1/24;
        }
    }
}
```

図に示されているファイアウォールフィルタ構成について、正しい記述を2つ選択してください。

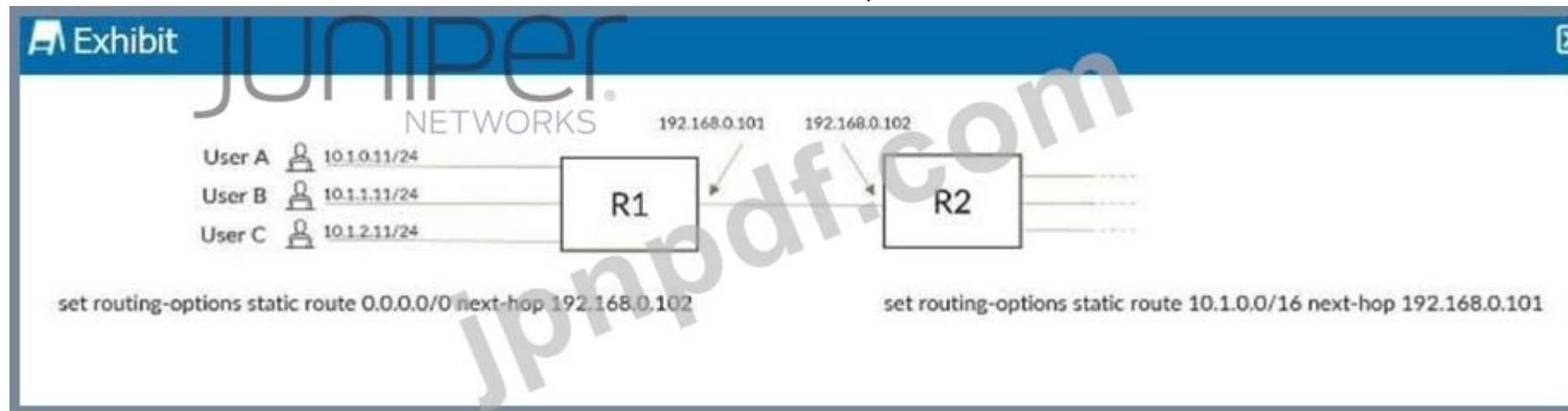
- A. フィルタリングされたデータをsyslogファイルに送信します。
- B. フィルタを物理インターフェースに適用します。
- C. 管理インターフェースから送信される SSH パケットを評価します。
- D. 送信元の SSH インターフェースから送信される SSH パケットの数をカウントします。

Answer: ([解答を表示する](#))

このフィルタはインターフェース me0.0 の出力方向に適用されるため、管理インターフェースから送信されるトラフィックを検査します。最初の条件は、宛先ポートが SSH であるパケットに一致し、カウントアクションを使用して、一致する出力 SSH パケットに対してカウンタ c1 をインクリメントします。

#### 最新問題: 37

図に示されているネットワークにおけるトラフィックの流れについて、正しい記述はどれですか？



- A. ユーザーの1人がパケットを10.1.99.1に送信すると、ルーティングループが発生する可能性があります。
- B. ユーザーAのみがルーターR1より先の宛先に到達できます。
- C. ルーターR2は、ユーザーBとユーザーC宛のパケットを破棄します。
- D. ルーターR1は、3人のユーザーからのすべてのパケットを破棄します。

**Answer: A (メッセージを残す)**

この構成図は、スタティックルーティングの不一致がルーティングループを引き起こす典型的なシナリオを示しています。ルーターR1には、ネクストホップとしてR2を指すデフォルトルート (0.0.0.0/0) が設定されています。一方、R2には、R1を指す10.1.0.0/16の広域スタティックルートが設定されています。ユーザーが10.1.99.1などの未割り当てのIPアドレスにパケットを送信すると、次のシーケンスが発生します。

\* R1はパケットを受信し、ルーティングテーブルを参照します。10.1.99.1ホストに一致する特定のルートが見つからないため、デフォルトルートを使用してパケットをR2に転送します。

\* R2 はパケットを受信し、10.1.99.1 が 10.1.0.0/16 の定義済みスタティック ルートの範囲内にあることを識別します。

R2 は設定に従ってパケットを R1 に転送します。このプロセスは、R2 の広範なサマリーには R1 がローカル パスを持たないアドレスが含まれているため、パケットの Time to Live (TTL) がゼロになるまで、または無期限に繰り返されます。これは、存在しない宛先に対して循環転送パスを作成するような形でサマリー ルートまたはデフォルト ルートが重複しないようにすることが極めて重要であることを示しています。参照: ルーティングの基本、静的ルート設定、ルーティング ループと TTL。

#### 最新問題: 38

新規ユーザーアカウントを作成する際に、入力が必要となる項目はどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. ユーザー名
- B. フルネーム
- C. ユーザーID
- D. ログインクラス

**Answer: A,D (メッセージを残す)**

Junos OSでは、新しいユーザーアカウントを作成する際に、ユーザー名とログインクラスという2つのフィールドが最低限必要です。ユーザー名はアカウントの識別子であり、ログインクラスはユーザーがデバイス上で持つアクセス権限レベルを指定します。ログインクラスによって、読み取り専用アクセスや完

全な管理者権限など、さまざまな役割を区別できます。氏名やユーザーIDなどのその他の情報はオプションであり、機能するユーザーアカウントを作成するために必ずしも必要ではありません。

最新問題: 39

光ファイバーコネクタの種類を2つ挙げてください。(2つ選択してください。)

- A. LC
- B. RJ-45
- C. SC
- D. BNC

**Answer: A,C (メッセージを残す)**

LCとSCは、光ネットワーク接続に使用される標準的な光ファイバーコネクタの種類です。

最新問題: 40

新しいJuniperルーターで工場出荷時のデフォルト設定を使用しています。設定を正常にコミットしてデバイスをアクティブ化する必要があります。Junos OSがこのタスクを実行することを許可する前に、どのコンポーネントを設定する必要がありますか？

- A. システムホスト名
- B. ルート認証パスワード
- C. 少なくとも 1つの論理インターフェースでファミリーinetが有効になっている
- D. fxp0インターフェース上の管理IPアドレス

**Answer: B (メッセージを残す)**

Junos デバイスが初めて初期化されるとき、または工場出荷時設定にリセットされた後は、「工場出荷時デフォルト」で動作します。

構成」。この構成には、デバイスの起動に必要な最小限の設定が含まれていますが、重要なセキュリティパラメータが欠けています。Junos OSカーネルは厳格なセキュリティメカニズムを適用しており、rootレベルのパスワードが定義されるまで、管理者がコミットコマンドを正常に実行できないようになっています。

具体的には、root-authentication オブジェクトは [edit system] 階層の下に設定する必要があります。この要件により、認証されていない root アカウントが開いたままの Junos デバイスが本番環境にデプロイされることを防ぎます。管理者がこの設定なしで変更をコミットしようとする、設定パーサーは 必須ステートメントがありません」というエラーを返し、コミット処理は失敗します。

システムホスト名、管理IPアドレス fxp0またはme0インターフェース上)、論理インターフェース構成などのその他の設定は、運用準備のために重要ですが、初期アクティベーション時のシステム検証ロジックによって厳密に強制されるわけではありません。デバイスをデフォルト状態からアクティブな実行構成に移行するための必須条件は、ルート認証（平文パスワードまたは暗号化キー）のみです。

参考資料：構成の基本、初期構成、システムセキュリティ。

最新問題: 41

Junosデバイスのデフォルト設定に存在する主要なシステムログファイルは何ですか？

- A. kmd
- B. メッセージ
- C. vrrp
- D. jsrpd

**Answer: B (メッセージを残す)**

Junosデバイスのデフォルト設定では、主要なシステムログファイルは「messages」です。このログファイルには、動作状態の変更、システムエラー、その他の重要な情報など、幅広いシステムメッセージが含まれているため、トラブルシューティングやシステムの状態監視のための重要なリソースとなります。

**最新問題: 42**

HP Juniper Networkingによると、デバイスのJunos OSをアップグレードする前に実行すべき推奨タスクは2つあります。どれですか？ 2つ選択してください。）

- A. すべてのロールバック設定を削除します。
- B. show system storage コマンドを使用して、利用可能なストレージ容量を確認します。
- C. アップグレード中のトラフィックを防止するため、すべてのインターフェースを無効にします。
- D. 現在アクティブな構成をバックアップします。

**Answer: B,D (メッセージを残す)**

利用可能なストレージ容量を確認することで、新しいソフトウェアイメージを保存するのに十分なスペースがあることが保証されます。アクティブな構成をバックアップすることで、現在の状態が保持され、アップグレード後に必要に応じて復元できるようになります。

**最新問題: 43**

TCPに当てはまる特徴を2つ選びなさい。 2つ選択してください。）

- A. TCPはアプリケーションフローに対して固定の遅延を保証します。
- B. TCPはイーサネット上でデフォルトでデータグラムをブロードキャストします。
- C. TCPは3ウェイハンドシェイクを使用して接続を確立します。
- D. TCPはシーケンス番号を使用して、信頼性の高い順序付き配信を提供します。

**Answer: C,D (メッセージを残す)**

TCPは、データ送信前に3ウェイハンドシェイクプロセスを用いて接続を確立します。シーケンス番号と確認応答を用いることで、データの確実かつ順序通りの配信を保証します。

**最新問題: 44**

Junosにおけるルート優先順位に関する記述のうち、正しいものはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. 直接ルートと静的ルートはどちらも同じ優先順位です。
- B. 直行便とローカル便はどちらも同じ優先順位です。
- C. OSPF内部ルートとOSPF AS外部ルートの両方に同じ優先順位があります。
- D. EBGPルートとIBGPルートは同じ優先度を持ちます。

**Answer: (解答を表示する)**

OSPF内部 = 10 OSPF外部 = 150

ベンダーによっては、外部BGP (EBGP)の優先度 (距離を20、内部BGP (IBGP)の優先度 (距離を200に設定している場合があります。Junos OSでは、EBGPとIBGPの両方に同じ値 (170)を使用しています。

しかし、ベンダー間のこの違いは運用上の影響を及ぼしません。なぜなら、Junos OSは常にIBGPルートよりもEBGPルートを優先するからです。

**最新問題: 45**

ファイアウォールフィルタに関する以下の記述のうち、正しいものはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. ファイアウォールフィルタはステートフルです。

- B. ファイアウォールフィルタはレイヤー4パラメータに一致させることができます。
- C. ファイアウォールフィルタはレイヤー7パラメータに一致させることができます。
- D. ファイアウォールフィルタはステートレスです。

**Answer: B,D (メッセージを残す)**

Junos OSでは、標準ファイアウォールフィルタは、転送プレーンにおける主要なセキュリティおよびトラフィック管理ツールとして機能します。これらのフィルタは基本的にステートレスであり、セッションテーブルを保持したり、ネットワーク接続の状態を追跡したりすることなく、各パケットを個別に評価します。このステートレスな性質により、パケット転送エンジン (RFE) はハードウェア速度でフィルタを処理でき、転送トラフィックの遅延を最小限に抑えることができます。これは、フローのライフサイクル全体を追跡するSRXシリーズなどのJunosセキュリティデバイスに搭載されているステートフルなセキュリティポリシーとは大きく異なります。

さらに、ファイアウォールフィルタは、OSI モデルのレイヤ 4 までのヘッダー情報を検査して照合するように設計されています。この機能により、管理者は送信元および宛先 IP アドレス (レイヤ 3) や TCP または UDP ポート番号、プロトコルタイプ (レイヤ 4) などのパラメータに基づいて条件を定義できます。ファイアウォールフィルタはパケットフローをきめ細かく制御できますが、レイヤ 7 アプリケーション ペイロードをネイティブに検査することはありません。レイヤ 7 アプリケーション ペイロードの検査は通常、侵入検知および防御 (IDP) などの高度なサービスに使用されます。ステートレス実行とレイヤ 4 マッチングを組み合わせることで、Junos ファイアウォールフィルタは、トランジット保護、ポリシングによるレート制限、ループバック インターフェイス フィルタリングによるローカル ルーティング エンジンの保護を効率的に実装する方法を提供します。参照: ルーティング ポリシーとファイアウォールフィルタ、ファイアウォールフィルタ フレームワーク。

**最新問題: 46**

Junos OSが保存できるロールバック設定ファイルの最大数はいくつですか？

- A. 65
- B. 50
- C. 25
- D. 19

**Answer: (解答を表示する)**

Junos OSは最大50個のロールバック設定ファイルを保存できるため、正解はBです。これらのロールバックファイルを使用することで、管理者は以前の設定に戻すことができ、設定エラーや意図しない変更からの復旧を容易にするセーフティネットとして機能します。

有効な **JN0-106** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい JN0-106 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **JN0-106** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com JN0-106 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com JN0-106 問題集をゲットする人はこちら:

<https://www.goshiken.com/Juniper/JN0-106-mondaishu.html> (185**30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

**最新問題: 47**

ネットワーク管理者は、新しいJuniperルータで帯域外管理インターフェイスの初期設定を行い、管理トラフィックがデフォルトのルーティングテーブル (inet.0) から分離されるようにする必要があります。このシナリオにおいて、Junos OSでこのタスクを実行するために必要な設定手順はどれですか？

- A. インターフェース ge-0/0/0.0 に IP アドレスを設定し、ethernet-switching ファミリを有効にします。
- B. lo0.0 ループバックインターフェイスを管理 IP で設定し、[edit system services] 階層に適用します。
- C. me0.0インターフェースにIPアドレスを割り当て、ルーティングオプションをインスタンスタイプ仮想ルーターに設定します。

D. インターフェース fxp0.0 または em0.0 に IP アドレスを割り当て、コマンド set system management-instance を使用して管理ルーティングインスタンスを有効にします。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

最新の Junos OS バージョンでは、アウトオブバンド (OOB) 管理トラフィックをトランジットトラフィックから分離する最も効率的で標準的な方法は、管理インスタンスを利用することです。従来、fxp0 (M/MX/T シリーズ) や me0 (EX/QFX シリーズ) などの管理インターフェイスはグローバルルーティングテーブル (inet.0) を共有していたため、管理サブネットが本番データと重複するとルーティングの競合が発生する可能性があります。

この問題を解決するために、Junos は set system management-instance コマンドを導入しました。このコマンドを有効にすると、OS は mgmt\_junos という名前の専用ルーティング インスタンスを自動的に作成します。物理管理インターフェイス (fxp0、em0、または me0) とそれに関連付けられた論理ユニットは、このプライベート インスタンスに移動されます。これにより、完全な分離が実現されます。SSH、SNMP、NTP などの管理プロトコルは mgmt\_junos 内で動作し、BGP、OSPF、および顧客データは inet.0 内に残ります。このアーキテクチャにより、本番環境で大規模なルーティング ループやテーブル枯渇が発生した場合でも、管理者が OOB ポート経由でデバイスにアクセスできなくなることはありません。さらに、mgmt\_junos インスタンスは独自の独立したルーティング テーブル (mgmt\_junos.inet.0) を維持するため、管理ルートがプロバイダ コアに漏洩することがなく、管理トラフィックのデフォルト ゲートウェイの設定が簡素化されます。

参照：運用監視および保守、管理インスタンス、OOB管理。

#### 最新問題: 48

ブロードキャストドメインをサブネット化する必要があるが、50台のホストをサポートしなければならない。このシナリオでは、どのサブネットマスクがこの要件を満たすか？

- A. /26
- B. /27
- C. /28
- D. /29

**Answer: A** ([メッセージを残す](#))

Junosベースのネットワークインフラストラクチャを設計する上で、特定のホスト要件に適したサブネットマスクを決定することは重要なタスクです。IPv4 サブネットで使用可能なホスト数は、次の式を使用して計算されます。

$2^n - 2$  (nはネットワークプレフィックスの後に残るホストビット数を表す)。このシナリオでは、単一のブロードキャストドメイン内で50台のホストをサポートすることが要件となる。

選択肢を評価する：

- \* /29 マスクは 3 ホスト ビット ( $2^3 - 2 = 6$  ホスト) を提供しますが、これは不十分です。
  - \* /28 マスクは 4 ホスト ビット ( $2^4 - 2 = 14$  ホスト) を提供しますが、これは不十分です。
  - \* /27 マスクは 5 ホスト ビット ( $2^5 - 2 = 30$  ホスト) を提供しますが、それでも 50 ホストのしきい値を満たしません。
  - \* /26 マスクは 6 ビットのホストを提供します。式を適用すると、 $2^6 - 2 = 64 - 2 = 62$  個の使用可能なホスト アドレスが得られます。
- /26 マスクは 62 個の使用可能なアドレスを提供するので、50 台のホストの要件を完全に満たす最小の標準サブネット マスクです。/26 マスクを使用すると、必要な 50 台のホストを確保しながら、/25 や /26 マスクに関連する過剰なアドレス空間を無駄にすることなく、将来の拡張のための小さなバッファ (12 個の追加アドレス) を提供できます。
- /24マスク。この効率的なアドレス空間の割り当ては、Juniperデバイス上で拡張性と整理されたルーティングテーブルを維持するためのベストプラクティスです。

参考資料 :ネットワークの基礎、IPv4サブネット化、ホスト要件。

#### 最新問題: 49

チームから、ge-0/0/5 に接続しているユーザーが断続的に速度低下を経験しているとの報告を受けました。スイッチにログインし、そのインターフェースのリアルタイムのトラフィック更新を確認して、リンクが過剰に使用されているかどうかを判断したいと考えています。このシナリオでは、どの監視コマンドを使用すべきでしょうか？

- A. シャーシハードウェアを表示
- B. モニターインターフェース ge-0/0/5
- C. インターフェースを簡潔に表示する
- D. show interfaces ge-0/0/5 extensive

**Answer: B (メッセージを残す)**

Junos OS環境では、静的な診断データとリアルタイムのテレメトリを区別することが、効果的なトラブルシューティングに不可欠です。show interfacesのようなコマンドは、前回の再起動またはカウンタのクリア以降のカウンタの累積スナップショットを提供しますが、瞬間的なスパイクや変動する使用パターンを容易に把握することはできません。「リアルタイムのトラフィック更新」という要件に対応するには、monitor interfaceコマンドが適切な運用ツールです。アーキテクトが monitor interface ge-0/0/5 を実行すると、CLI は対話型の ncurses ベースの画面を起動し、1 秒ごとに更新されます。この画面では、入力および出力のビット/秒 (bps)、パケット/秒 (pps)、およびエラーの増分を即座に確認できます。静的なコマンドとは異なり、このリアルタイム ストリームにより、技術者はマイクロ バーストや持続的な高利用期間をリアルタイムで監視できます。これは、輻輳によって引き起こされる「断続的な遅延」を診断する上で不可欠です。一方、show chassis hardware は物理的なインベントリに焦点を当てており、show interfaces terse は管理および運用ステータスのみを提供します。show コマンドの拡張バージョンでも、ある時点での平均値の計算しか提供されません。したがって、monitor interface は、パケット転送エンジンの個々のポートの対話型パフォーマンス監査を行うための主要なメカニズムです。

参照：運用監視および保守、リアルタイムインターフェース監視。

#### 最新問題: 50

Junos OSにおいて、システム運用における候補構成データベースとアクティブ構成データベースの役割の違いは何ですか？

- A. ログを保存します
- B. 保留中の設定変更を保持します
- C. ルーティングテーブルを管理します。
- D. パケット転送を制御します

**Answer: B (メッセージを残す)**

候補設定は、管理者が変更を確定する前に変更を行う作業領域です。アクティブ設定は、現在実行中の設定です。この分離により、安全な編集、検証、ロールバックが可能になり、設定ミスがライブトラフィックに影響を与えるリスクを軽減できます。

#### 最新問題: 51

展示する：



Junos デバイスに、RADIUS、TACACS+、ローカルユーザーアカウントなど、複数の認証方法を設定しています。ユーザーがログインしようとしたが、RADIUS サーバーが利用できません。図を参照して、正しい記述はどれですか？

- A. ユーザーには別の認証方法を選択するように求められます。

- B. ログイン試行は即座に失敗します。
- C. Junos は RADIUS サーバーから応答があるまで認証を試み続けます。
- D. Junos は、次に設定されている認証方法を試行します。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Junos OSアーキテクチャでは、[edit system]階層内のauthentication-orderステートメントによって、デバイスが外部データベースと内部データベースに対してユーザー認証情報を検証する順序が定義されます。図に示されている順序は[ radius tacplus password ]であり、これはデバイスが最初にRADIUSサーバーに問い合わせ、次にTACACS+サーバーに問い合わせ、最後にローカルパスワードデータベースに問い合わせることを意味します。

Junos認証ロジックにおける重要な違いは、サーバーが「利用不可」である場合と、サーバーがユーザーを「拒否」する場合の違いです。認証サーバーが明示的なアクセス拒否（リクエストは受信したが認証情報が無効だった場合）で応答した場合、セキュリティの整合性を維持するために認証プロセスは直ちに終了します。しかし、サーバーにアクセスできない場合、または設定されたタイムアウト期間内に応答しない場合（利用不可）Junosコントロールプレーンは定義されたシーケンスの次の方法に自動的にフォールバックします。この特定のシナリオでは、RADIUSサーバーが利用不可であるため、デバイスはTACACS+サーバーを使用して認証を試みます。それも利用できない場合は、最終的にローカルパスワードデータベースを確認します。このフォールバックメカニズムにより、管理者は、リストの最後の方法としてローカルアカウントが設定されていれば、外部サーバーが停止している間でもデバイスにアクセスできます。参照 :ユーザーインターフェース、システム認証、認証順序、およびフォールバック。

最新問題: 52

ルーティングエンジンの2つの機能は何ですか？ 2つ選択してください。）

- A. 通過トラフィックに対するファイアウォールフィルタを評価します。
- B. Junos OSが動作します。
- C. すべての管理トラフィックを処理します。
- D. 通過交通を処理します。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

ルーティングエンジン（RE）は、Juniperデバイスの「頭脳」であり、Junosデュアルプレーンアーキテクチャにおける制御プレーンに相当します。その主要な機能の一つは、Junos OSを実行することです。REは基本的に、FreeBSDの特殊バージョンを実行する高性能ワークステーションであり、ルーティングプロトコルプロセス（pdp）やデバイス制御プロセス（dcd）など、デバイスのロジックを担う様々なソフトウェアデーモンをホストします。

2つ目の主要機能は、ルーティングエンジン（RE）がすべての管理トラフィックを処理することです。SSHセッション、SNMPポーリング、NETCONFリクエスト、NTPアップデートなど、ルーター自体宛てのパケットはすべて、ルーティングエンジンのCPUによって処理されます。REはまた、マスタールーティングテーブルの維持、設定コミットの管理、管理者向けのCLI環境の提供も行います。

これらの制御プレーンの役割とパケット転送エンジン（PFE）の役割を区別することが極めて重要である。

PFEは、トランジットトラフィック（ルータを通過するデータ）の処理や、ワイヤスピードでのファイアウォールフィルタの評価など、「重い処理」を担当します。REはポリシーとルーティングテーブルを定義しますが、この情報の簡略化されたバージョンをPFEに渡すことで、REが何百万もの個々のパケットによって処理が滞らないようにします。この分離により、RE上での管理セッションがビジーであったり、複雑なルーティング計算が行われたりしても、デバイスがトラフィックを最大容量で転送する能力に影響が出ないことが保証されます。

参考資料 :Junos OSの基本、コントロールプレーンとフォワーディングプレーン。

最新問題: 53

Junosデバイスのルーティングエンジンは、次のうちどの2つのタスクを実行しますか？ 2つ選択してください。）

- A. ルーティングエンジンはルーティングプロトコルを実行します。
- B. ルーティングエンジンは、ファイアウォールフィルタに対して通過トラフィックを評価します。

C. ルーティングエンジンはデバイス構成を管理します。

D. ルーティングエンジンは通過トラフィックを転送します。

**Answer: A,C ([メッセージを残す](#))**

ルーティングエンジン (RE) は、Junos OS ベースのプラットフォームにおける中央プロセッサおよび管理コアとして機能します。その主な役割は、OSPF、BGP、IS-IS などのアクティブなルーティングプロトコルをすべて実行することを含む、制御プレーンの実行と保守です。RE はこれらのプロトコルを通じて、隣接ルータとトポロジ情報を交換し、ルーティング情報ベース (RIB) を構築し、トラフィックの最適なパスを計算します。パスが決定されると、RE は結果として得られた転送情報ベース (FIB) をパケット転送エンジン (PFE) に配布し、ハードウェアレベルで実行させます。

ルーティングエンジンは、プロトコル処理に加えて、デバイス構成とシステム全体の環境を管理します。これには、ユーザー インターフェイス (CLI または J-Web) の提供、候補構成データベースとアクティブ構成データベースの管理、コミット プロセスの処理が含まれます。PFE は、トランジットトラフィックを転送し、回線速度でファイアウォール フィルタに対してトラフィックを評価するように特別に設計されていますが、RE はより高レベルのロジックと管理タスクに重点を置いています。このアーキテクチャ上の分離により、複雑な構成コミットやプロトコルの再収束イベントなどの管理機能がデータプレーンのパフォーマンスを低下させないことが保証され、デバイスは中断することなくユーザー トラフィックの転送を継続できます。参照: Junos OS の基本、ルーティングエンジンの機能、管理プレーンと制御プレーン。

最新問題: 54

user@router> clear log ospf-trace コマンドは何を実行しますか？

A. ospf-trace へのデータ ログ記録が停止しました。

B. トレースパラメータは OSPF プロトコル設定から削除されます。

C. ospf-trace ファイル内のデータは削除され、ログ記録が継続されます。

D. ospf-trace ファイルが削除されました。

**Answer: ([解答を表示する](#))**

Juniper Networks ルーターの clear log ospf-trace コマンドは、ospf-trace という名前のログファイルの内容を管理するために使用されます。このコマンドを実行すると、ospf-trace ログファイル内の既存のデータがクリアまたは削除されますが、ログ記録プロセスは停止しません。コマンド実行後も、ルーターは OSPF 関連の新しいイベントとデータをこのファイルに記録し続けます。

この機能は、ネットワーク管理者が古いログデータや無関係なログデータを削除しながら、新しいイベントを中断することなく継続的にキャプチャできるため、OSPF (Open Shortest Path First) プロトコルの動作のトラブルシューティングと監視に不可欠です。

最新問題: 55

Junos OS について正しい記述はどれですか？ (2つ選択してください。)

A. Junos OS は、署名されていないサードパーティのバイナリを実行する機能を提供します。

B. Junos OS はソフトウェアプロセスのモジュール化を提供します。

C. Junos OS はセキュリティポリシーとルーティングポリシーを統合しています。

D. Junos OS は制御プレーンと転送プレーンを分離します。

**Answer: B,D ([メッセージを残す](#))**

Junos OS はモジュール型アーキテクチャを採用しており、個々のプロセスが独立して動作することで、安定性と障害分離性を向上させています。また、制御プレーン (ルーティングエンジン) と転送プレーン (パケット転送エンジン) を分離することで、パフォーマンスと信頼性を高めています。

最新問題: 56

パケットがネットワークを通過して宛先に到達するまでの経路を特定するには、どの Junos ツールを使用すればよいですか？

- A. インターフェーストラフィックを監視する
- B. トレースルート
- C. SNMP
- D. ping

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

マルチベンダーネットワークやJunosベースのネットワークにおいて、パケットがホップごとにどのように経路を辿るかを視覚化する必要がある場合、tracerouteは最適な運用ツールです。単にエコー応答を取得してエンドツーエンドの到達可能性を確認するだけのpingとは異なり、tracerouteは経路上のすべてのレイヤ3デバイス（ルーターまたはスイッチ）の詳細な内訳を提供します。

このツールの仕組みは非常に巧妙です。まず、Time-to-Live (TTL) 値が 1 から始まる一連のパケット（通常は UDP または ICMP）を送信します。最初のルーターがパケットを受信すると、TTL を 0 に減らし、パケットを破棄し、ICMP 「Time Exceeded」メッセージを送信元に返します。これにより、Junos デバイスは最初のホップの識別情報を認識します。このプロセスは、パケットが最終宛先に到達するまで、毎回 TTL をインクリメントしながら繰り返されます。このパス検出は、ルーティング ポリシーの設定ミスによってトラフィックが迂回される可能性のある場所や、ネットワーク ファブリックで遅延が発生している場所を特定するために不可欠です。モニタ インターフェイス トラフィックはローカル ポートのリアルタイム スループットを提供し、SNMP は管理ステーションに履歴テレメトリを提供しますが、どちらも traceroute のように外部トポロジ パスをマッピングすることはできません。Junos CLI では、送信元アドレスを指定したり、ルーティング テーブルをバイパスしたりして、特定の出力パスをテストすることもできます。

参照：運用監視および保守、ネットワーク接続のトラブルシューティング。

最新問題: 57

Junosの候補構成を正確に説明しているのは、次のうちどれですか？

- A. これはロールバックアーカイブに保存されているバックアップ構成です。
- B. これは現在デバイス上で実行されているアクティブな構成です。
- C. これは一時的な設定であり、再起動後にのみ有効になります。
- D. これは、変更案がコミットされる前に保存する構成です。

**Answer: D** ([メッセージを残す](#))

Junos OSアーキテクチャでは、システムの安定性と整合性を確保するために、構成環境は厳密に二分されています。候補構成はステージング領域として機能する特定のデータベースであり、管理者が構成セッション中に提案したすべての変更を最終決定する前に保存します。変更が入力後すぐに有効になる可能性のある他のネットワークオペレーティングシステムとは異なり、Junosはこの仕組みを利用しています。

変更内容が候補データベース内にのみ保持され、コミットコマンドが明示的に実行されるまでその状態が維持される「サンドボックス」方式。

コミット処理が開始されると、Junos OSカーネルは候補構成の構文エラーと論理的な一貫性を検証します。検証チェックが成功すると、候補構成が昇格され、アクティブ構成（デバイスハードウェア上で現在実行されている動作状態）になります。この分離により、複数の管理者が、ライブのトランジットトラフィックやデバイスの安定性に時期尚早に影響を与えることなく、複雑な変更に取り組むことができます。編集プロセス中に間違いが見つかった場合は、候補構成を簡単に破棄するか、アクティブ状態と比較して不一致を特定できます。このワークフローはJunos OSの基盤であり、キャリアグレードの信頼性に不可欠で、重要なメンテナンス期間中の偶発的な停止のリスクを最小限に抑える「適用前にチェック」方式を促進します。参照：

Junos OS の基本、構成データベース、候補とアクティブ。

最新問題: 58

CLIの操作モード時に実行する操作はどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. ログファイルをクリアします。
- B. 設定をコミットします。

C. デバイスを再起動してください。

D. ルーティングプロトコルを設定します。

**Answer: A,C (メッセージを残す)**

Junosコマンドラインインターフェイス (CLI)は、監視と管理上の変更を明確に区別するために、運用モードと設定モードに厳密に分割されています。>プロンプトで識別される運用モードは、デバイスの状態を監視したり、ネットワーク接続のトラブルシューティングを行ったり、物理システムの状態を管理したりするコマンドを実行するために設計されています。ここで実行される典型的な管理タスクの1つは、ログファイルをクリア (clear logコマンドを使用)してストレージ領域を解放したり、トラブルシューティング中に診断データをリセットしたりすることです。

さらに、ハードウェアの再起動など、永続的な構成データベースを変更しない高レベルのシステム要求は、運用モードで実行されます。システム再起動要求コマンドを使用すると、管理者はソフトウェア更新後またはメンテナンスサイクルの一環として、デバイスを正常に再起動できます。これに対し、ルーティングプロトコルの設定や変更のコミットなどの操作には、構成モード # プロンプト)への移行が必要です。構成のコミットとは、変更を候補データベースからアクティブデータベースに移動させる特定の操作であり、これは構成モード専用設定されたロジック変更イベントです。したがって、運用モードは、デバイスが既存のパラメータ内で正しく動作することを保証するリアルタイム監視およびシステムレベルの要求専用の環境です。参照 :ユーザーインターフェイス、CLI モード、運用モードコマンド。

最新問題: 59

ルーティングプロトコルデーモン (rpd)の2つの機能は何ですか？ 2つ選択してください。)

A. シャーシアラームを生成します。

B. CLIへのアクセスを提供します。

C. 転送テーブルを作成します。

D. ルーティングテーブルを管理します。

**Answer: C,D (メッセージを残す)**

ルーティングプロトコルデーモン (rpd)は、Juniper Networks製デバイスにおける重要なコンポーネントであり、すべてのルーティング操作を担当します。rpdは、さまざまなルーティングプロトコルから得られるネットワークパスと宛先に関する情報を保持するルーティングテーブルを管理します。これらのテーブルは、パケットの送信先を決定するために使用されます。さらに、rpdはルーティングテーブルの情報に基づいて転送テーブルを生成します。生成された転送テーブルは、パケット転送エンジン (PFE)によって使用され、パケットを次のホップまたは最終宛先に実際に転送します。

最新問題: 60

図を参照すると、Junosはパケット転送のためにどの経路を選択しますか？

```
user@router> show route 192.168.36.1
inet.0: 5 destinations, 6 routes (5 active, 0 holddown, 0 hidden)
+ = Active Route, - = Last Active, * = Both
192.168.36.1/32    *[Static/5] 00:00:31
                  > to 10.1.1.2 via ge-0/0/10.0
                  [OSPF/10] 00:02:21, metric 1
                  > to 10.1.1.2 via ge-0/0/10.0
```

A. OSPFルートが選択されます。

B. 静的ルートが選択されます。

C. Junos OSはランダムに1つのルートを選択します。

D. Junos OSは両方のルートを選択します。

**Answer: B (メッセージを残す)**

Junos OSは、経路優先度（管理距離 も呼ばれる）に基づいて経路を選択します。

静的ルートは通常、OSPFルートよりもルート優先度が低く、つまり優先されます。192.168.36.1/32への静的ルートは優先度5で示されているため、ルートフィルタやポリシーなどの他の要因がルーティング決定に影響を与えない限り、パケット転送にはOSPFルートよりも静的ルートが選択されます。

最新問題: 61

Junosデバイスを再デプロイするには、既存の設定をクリアして工場出荷時の設定にリセットする必要があります。

このシナリオでは、どのコマンドがこのタスクの達成に役立ちますか？

A. システムストレージの表示

B. システムストレージクリーンアップのドライランをリクエスト

C. システムゼロ化を要求

D. システムストレージのクリーンアップをリクエストします

**Answer: (解答を表示する)**

ネットワークアーキテクトが、再展開または廃止のために Junos デバイスを完全に初期化する場合、request system zeroize コマンドが最も徹底的なツールです。単に工場出荷時のデフォルト設定をロードするだけでは設定データベースがリセットされるだけですが、zeroize コマンドはシステムを完全に消去します。

具体的には、このコマンドは、すべての構成ファイル（アクティブなものとロールバック用）、ログファイル、ライセンスキー、および /var/tmp または /home ディレクトリにローカルに保存されているファイルなど、ユーザーが作成したすべてのデータを削除します。これにより、デバイスは基本的に「初期状態」に復元されます。コマンドが実行されると、デバイスは再起動し、データ消去処理が実行されます。これは、暗号化されたパスワード、独自のルーティングポリシー、SNMP コミュニティ文字列などの機密情報が、ハードウェアの移転時に組織外に漏洩しないようにするための重要なセキュリティ対策です。

それに対し、要求システムストレージクリーンアップコマンドは、一時ファイルや古いログエントリを削除してディスク容量を解放するために使用されるメンテナンスユーティリティであり、実行中の構成やユーザーアカウントには影響を与えません。

したがって、設定の削除を含むシステム全体のリセットを行う場合、ゼロイズコマンドは必須の操作コマンドとなります。

参照：運用監視および保守、システムサニタイズ、システムゼロ化の要求。

有効な **JN0-106** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい JN0-106 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **JN0-106** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com JN0-106 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com JN0-106 問題集をゲットする人はこちら：

<https://www.goshiken.com/Juniper/JN0-106-mondaishu.html> (185**30%OFF**問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 62

ホストに割り当てられるIPアドレスの最大数はいくつですか？

192.168.1.0/24 ネットワーク？

A. 24

B. 32

C. 128

D. 254

Answer: D ([メッセージを残す](#))

/24ネットワークには合計256個のIPアドレスが含まれており、ネットワークアドレスとブロードキャストアドレスを除くと、ホストへの割り当てに使用できるアドレスは254個残ります。

最新問題: 63

展示」ボタンをクリックしてください。

```
user@router> show route
inet.0: 7 destinations, 8 routes (7 active, 0 holddown, 0 hidden)
+ = Active Route, - = Last Active, * = Both
0.0.0.0/0          *[Static/5] 00:05:38
                   > to 10.23.0.3 via ge-0/0/2.0
10.0.0.0/24        *[Static/5] 00:00:03
                   > to 10.12.0.1 via ge-0/0/1.0
                   [OSPF/10] 00:00:05, metric 2
                   > to 10.12.0.1 via ge-0/0/1.0
10.12.0.0/30       *[Direct/0] 00:00:46
                   > via ge-0/0/1.0
10.12.0.2/32       *[Local/0] 00:00:46
                   Local via ge-0/0/2.0
10.23.0.0/30       *[Direct/0] 00:00:46
                   > via ge-0/0/1.0
10.23.0.2/32       *[Local/0] 00:00:46
                   Local via ge-0/0/2.0
10.25.11.0/24      *[Direct/0] 5d 03:43:20
                   > via fxp0.0
10.25.11.1/32      *[Local/0] 5d 03:43:20
                   Local via fxp0.0
```

JUNIPER  
NETWORKS

展示を参照して、宛先パケットの次のホップアドレスはどれでしょうか？

ge-0/0/1インターフェースがダウンした場合、10.0.0.0/24ネットワークはどうなるか？

- A. 10.12.0.1
- B. 10.12.0.2
- C. 10.23.0.3

【日付】: 10.25.11.1

**Answer: C** ([メッセージを残す](#))

ge-0/0/1.0 インターフェイスがダウンすると、ge-0/0/1.0 (10.12.0.1) 経由で学習した 10.0.0.0/24 へのルートが失われます。ルータは、次に利用可能なルート、つまり ge-0/0/1.0 (10.12.0.1) 経由で学習した 10.0.0.0/24 への静的ルートを使用します。

ge-0/0/2.0 上の 10.23.0.3。

最新問題: 64

新しい Junos デバイスの初期設定が完了しました。この設定を後でロードできるようにしたいと考えています。そのためには、どの操作を実行すればよいでしょうか？

- A. 工場出荷時設定に戻すコマンドを入力してください。
- B. システム再起動要求コマンドを入力します。
- C. システムゼロ化コマンドを入力してください。
- D. システム構成の復旧保存コマンドを入力します。

**Answer: D** ([メッセージを残す](#))

Junos OSでは、`request system configuration rescue save`コマンドを使用して、現在アクティブな設定をレスキュー設定として保存します。この機能は、設定エラーや問題が発生した場合に迅速に復元できる、既知の正常な設定状態を保持するために特に役立ちます。レスキュー設定を保存することで、管理者は、将来的にデバイスの動作を最初から再設定することなく復元できる、信頼性の高いフォールバックオプションを確保できます。これは、ネットワークの安定性と迅速な復旧を維持するために不可欠な対策です。

最新問題: 65

Junosデバイスでは、いくつかのレスキュー設定ファイルがサポートされていますか？

- A. 50
- B. 3
- C. 1
- D. 49

**Answer: C** ([メッセージを残す](#))

Junos OSは、デバイス上で1つのレスキュー設定ファイルのみをサポートします。このレスキュー設定は、設定エラーや問題が発生した場合にネットワーク管理者が既知の正常な設定に戻せるようにする安全対策機能であり、ネットワークの安定性を確保します。

最新問題: 66

管理者は、Juniperセキュリティデバイスにアクセスする多数のユーザー向けに、リモートユーザー認証サービスを設定したいと考えています。このシナリオでサポートされている認証プロトコルはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. 半径
- B. TACACS+
- C. SHA

D. IPsec

**Answer: A,B** ([メッセージを残す](#))

RADIUSとTACACS+は、Juniperデバイスにおけるリモートユーザー認証に使用される、サポートされている集中型認証プロトコルであり、外部認証サーバーとの統合を可能にします。

最新問題: 67

IPv6ユニキャストルートには、デフォルトでどのルーティングテーブルが使用されますか？

A. inet.6

B. inet6.0

C. inet.0

D. inet.1

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

最新問題: 68

貴社のネットワークインフラストラクチャは、データ、音声、およびビデオトラフィックを伝送します。ユーザーから、音声通話とビデオ通話のパフォーマンスが期待どおりではないという苦情が寄せられています。このような状況において、ネットワーク上の音声およびビデオのパフォーマンスを向上させるために、どのような技術を導入しますか？

A. NAT

B. CoS

C. STP

D. IPv6

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

データ、音声、ビデオなど、多様なトラフィックが流れるネットワークにおいて、音声通話やビデオ通話といったレイテンシに敏感なアプリケーションのパフォーマンスを確保することは非常に重要です。サービス品質 (CoS) は、ネットワークトラフィックの優先順位付けを行う技術であり、音声やビデオなどの重要なアプリケーションが必要な帯域幅と最小限のレイテンシで利用できるようにすることを可能にします。CoSのメカニズムには、トラフィック分類、トラフィック制御、キュー管理、スケジューリングなどが含まれます。CoSを導入することで、ネットワーク管理者は音声およびビデオトラフィックに高い優先順位を割り当てることができ、ネットワーク全体のパフォーマンスを向上させ、通話品質に関するユーザーからの苦情にも対応できます。

最新問題: 69

運用モードでは、どの2つのタスクを実行しますか？ 2つ選択してください。)

A. システムの再起動を要求しています

B. Junos OSのバージョンを確認する

C. 設定をコミットします

D. 以前の設定に戻す

**Answer: A,B** ([メッセージを残す](#))

Junosコマンドラインインターフェイス (CLI) は、運用モードと設定モードという2つの主要な階層モードで構成されています。運用モードは、ユーザーがデバイスにログインした際のデフォルトのエントリポイントであり、> プロンプトで示されます。このモードは、デバイスの状態監視、ネットワークの問題のトラブルシューティング、およびシステムレベルのメンテナンス作業の実行を目的としています。具体的には、管理者は運用モードを使用して、show version コマンドでデバイス上で現在アクティブなJunos OSのバージョンを確認します。

さらに、デバイスの永続的な構成ロジックを変更しないシステムレベルの管理アクションは、運用モードで実行されます。これには、要求システム階層コマンドを使用してシステムを再起動または停止するように要求することが含まれます。一方、構成データベースを操作するタスク（提案された変更をコミットしたり、以前の構成バージョンにロールバックしたりするなど）を実行するには、# プロンプトで示される構成モードに移行する必要があります。この違いを理解することは、Junos CLI を効率的に操作するために不可欠です。運用モードでは、システムを監視し、その物理状態を管理するためのツールが提供されますが、構成モードは、デバイスの動作を制御する論理パラメータとルーティングポリシーを変更するために予約されています。参照: ユーザーインターフェイス、CLI モード、運用モードコマンド。

#### 最新問題: 70

すべてのインターフェースのリアルタイムトラフィック統計を表示するには、どのコマンドを使用しますか？

- A. インターフェースを広範囲に表示
- B. インターフェーストラフィックの監視
- C. 全てのトラフィックインターフェースを監視する
- D. インターフェースの統計情報を表示する

**Answer: (解答を表示する)**

Junos OSでは、showコマンドとmonitorコマンドには明確な違いがあります。showコマンドは、コマンド実行時点におけるデバイスまたはインターフェイスの現在の状態の静的なスナップショットを提供するのに対し、monitorコマンドは動的なリアルタイム更新を提供します。すべての物理インターフェイスと論理インターフェイスのリアルタイムトラフィック統計を表示するには、monitor interface trafficコマンドを使用します。

このコマンドを実行すると、CLIは対話型テキストベースインターフェース (TUI)に入り、インターフェースの一覧と、それぞれの入出力レート (ビット/秒 kbps)およびパケット/秒 (pps)が表示されます。表示は自動的に（通常は数秒ごとに）更新されるため、管理者はコマンドを手動で再実行することなく、トラフィックの急増や減少をリアルタイムで確認できます。これは、輻輳のトラブルシューティングや、設定変更後にトラフィックが想定どおりに流れていることを確認する際に非常に役立つツールです。

show interfaces extensive のようなコマンドは、エラーカウンターや物理層パラメータなど、より詳細な情報を提供しますが、リアルタイムではないため、統計情報を更新するには手動で実行する必要があります。

monitor interface traffic コマンドを使用すると、デバイス全体のスループット メトリックに特化して表示を簡素化できます。参照: 運用監視と保守、インターフェース監視、リアルタイム統計。

#### 最新問題: 71

インターフェースge-0/0/0のMTUサイズを増やし、設定をコミットしました。  
適用されたMTU変更を特定するには、どのコマンドを使用すればよいでしょうか？

- A. モニターインターフェース ge-0/0/0
- B. トラフィックインターフェース ge-0/0/0 を監視する
- C. show interfaces ge-0/0/0 terse
- D. show interfaces ge-0/0/0

**Answer: D (メッセージを残す)**

インターフェースのMTUサイズを増やして設定をコミットした後、適用されたMTU変更を確認するコマンドは「show interfaces ge-0/0/0」です。このコマンドは、現在のMTUサイズを含むインターフェースの詳細情報を表示するため、適用された変更を確認するのに最適な選択肢です。

#### 最新問題: 72

例外トラフィックの例を2つ挙げてください。(2つ選択してください。)

- A. トランジットパケット

- B. ルーティングアップデート
- C. ログメッセージ
- D. ローカルデバイスへのping

**Answer:** ([解答を表示する](#))

例外トラフィックとは、パケット転送エンジン (PFE)によって単純に転送されるのではなく、ルーティングエンジン (RE)による特別な処理が必要なトラフィックのことです。この種のトラフィックは、一般的にデバイスを経由するのではなく、デバイス自体に送信されるものです。

ルーティングアップデート :ルーティングプロトコルアップデート (OSPF、BGP、RIPなど)は、ルーティングテーブルを維持するために制御プレーンによって処理されるため、ルーティングエンジンに送信されます。

したがって、これらも例外的なトラフィックとみなされます。

ローカルデバイスへのping :ローカルデバイス (ルーターまたはスイッチ自体)にpingを実行すると、デバイスからの応答が必要なため、パケットはルーティングエンジンに送信されます。これは例外トラフィックの一例です。

**最新問題: 73**

自律システム (AS) 内で内部ゲートウェイプロトコル (IGP)を運用する場合、どのような3つの利点がありますか？ (3つ選択してください。)

- A. IGPは静的ルーティング情報を自動的に配布します。
- B. IGPはデータ伝送の最適な経路を決定します。
- C. IGPはグローバルインターネットのルーティングテーブルからプレフィックスを学習します。
- D. IGPはネットワークの変化に非常に速く反応します。
- E. IGPは、ネットワーク内のサブネットと最適なパスに関するすべての情報を学習します。

**Answer:** B,D,E ([メッセージを残す](#))

自律システム (AS) 内で内部ゲートウェイプロトコル (IGP)を運用することで、データ伝送の最適な経路の決定 (B)、ネットワークの変化への迅速な対応 (D)、ネットワーク内のサブネットと最適な経路に関する詳細な情報の取得 (E)など、いくつかのメリットが得られます。IGPは、単一のAS内でルーティングを効率的に管理し、変化に適応し、データが利用可能な最適な経路でルーティングされるように設計されています。

**最新問題: 74**

monitor traffic interface ge-0/0/0 コマンドを発行します。このコマンドは何を実行しますか？

- A. ge-0/0/0 の動作概要を表示します。
- B. インターフェース ge-0/0/0 のリアルタイム統計を表示します。
- C. ge-0/0/0 の MTU と MAC アドレスを表示します。
- D. インターフェース ge-0/0/0 のパケットキャプチャを表示します。

**Answer:** D ([メッセージを残す](#))

**最新問題: 75**

新しいJuniperルーターで工場出荷時のデフォルト設定を使用しています。設定を正常にコミットしてデバイスをアクティブ化する必要があります。Junos OSがこのタスクを実行することを許可する前に、どのコンポーネントを設定する必要がありますか？

- A. システムホスト名
- B. ルート認証パスワード
- C. 少なくとも 1つの論理インターフェースでファミリーinetが有効になっている
- D. fxp0インターフェース上の管理IPアドレス

**Answer:** B ([メッセージを残す](#))

Junos OSでは、コミットを許可する前にルート認証パスワードを設定する必要があり、これによりデバイスへの安全な管理アクセスが保証されます。

#### 最新問題: 76

ARPパケットの目的は何ですか？

- A. 指定されたIPアドレスのMPLSラベルを判定する
- B. 指定されたURLのIPアドレスを特定する
- C. 指定されたIPアドレスのMACアドレスを特定する
- D. 指定されたMACアドレスのIPアドレスを特定する

**Answer:** ([解答を表示する](#))

アドレス解決プロトコル (ARP) は、IPv4スイート内で使用される基本的なレイヤ2ユーティリティであり、既知のネットワーク層 (レイヤ3) アドレスを対応する物理メディアアクセスコントロール (MAC) アドレスまたはハードウェアアドレス (レイヤ2) に解決します。一般的なイーサネット環境では、Junosデバイスがパケットをローカルサブネット上のネクストホップに転送する必要がある場合、パケット転送エンジン (PFE) はフレームを適切にカプセル化するために宛先MACアドレスを必要とします。

このプロセスは、セグメント上のすべてのホストに「このIPアドレスの所有者は誰ですか？」と問い合わせるARPリクエストをブロードキャストすることから始まります。特定のIPアドレスを割り当てられたホストは、自身のMACアドレスを含むARP応答を返します。

Junos デバイスは、このマッピングを ARP キャッシュ (show arp コマンドで表示可能) に保存し、後続のパケットでブロードキャストが繰り返されるのを防ぎます。IP アドレスはエンドツーエンドの論理ルーティングを容易にしますが、物理ワイヤまたはスイッチファブリックを介した実際のデータ配信はハードウェア アドレスに完全に依存するため、この解決は不可欠です。ARP 解決が成功しないと、デバイスはレイヤ 2 ヘッダーを完了できず、トラフィックは「カプセル化失敗」として破棄されます。参照: ネットワークの基礎、イーサネット、およびアドレス解決プロトコル。

有効な **JN0-106** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい JN0-106 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **JN0-106** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com JN0-106 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com JN0-106 問題集をゲットする人はこちら:

<https://www.goshiken.com/Juniper/JN0-106-mondaishu.html> (185**30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

#### 最新問題: 77

展示資料を参照して、設定バックアップファイルはどこに保存されていますか？

```
[edit system archival]
user@router# show
configuration {
    transfer-on-commit;
    archive-sites {
        "scp://user@172.15.100.2:/archive" password "$9..."; ## SECRET-DATA
        "ftp://user@10.210.9.178:/archive" password "$9..."; ## SECRET-DATA
    }
}
```

- A. ファイルは、SCPサイトとFTPサイトにラウンドロビン方式で保存されます。
- B. ファイルはSCPサイトとFTPサイトに同時に保存されます。

C. ファイルは、Junosが内部的に選択した任意の場所に保存されます。

D. ファイルは SCP サイトに保存されますが、転送が失敗した場合は FTP サイトに保存されます。

**Answer:** (解答を表示する)

アーカイブサイトを複数指定した場合、デバイスはリスト内の最初のアーカイブサイトへのファイル転送を試み、転送が失敗した場合にのみ次のサイトに移動します。

最新問題: 78

Junosデバイスにおける転送テーブルの主な機能は何ですか？

A. PFE を介してパケットを転送するために使用されるアクティブなルートのみが含まれています。

B. 近隣のルーターに経路を通知します。

C. ルーティングプロトコルから学習したすべてのルートを保存します。

D. ルートの好みに基づいて最適なルートを決定します。

**Answer:** A (メッセージを残す)

転送テーブルには、ルーティングテーブルから取得したアクティブな経路が含まれており、パケット転送エンジンがパケットを転送するために使用されます。

最新問題: 79

新しい Junos デバイスを受け取り、システム関連の設定を行っています。このデバイスを米国西海岸の現在の日時に合わせて設定する必要があります。タイムゾーンを America/Los\_Angeles に設定しましたが、日時が変更されませんでした。この状況で、この要件を満たすには、他にどのような操作が必要ですか？ 2つ選択してください。）

A. DNSサーバーを設定します。

B. NTPサーバーを設定します。

C. 日付と時刻の設定を手動で行います。

D. デバイスを再起動してください。

**Answer:** B,C (メッセージを残す)

最新問題: 80

論理単位について正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）

A. 物理インターフェースは複数の論理ユニットをホストできます。

B. 論理ユニットは複数のIPアドレスを持つことができます。

C. 論理ユニットは管理インターフェースにのみ使用されます。

D. 物理インターフェースは、1 つの論理ユニットのみをホストできます。

**Answer:** A,B (メッセージを残す)

単一の物理インターフェースを複数の論理ユニットに分割することで、さまざまな構成に対応できます。また、同じ論理ユニットに複数のIPアドレスを割り当てることも可能です。

最新問題: 81

PFEについて正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）

A. PFEは、ポリシング、ステートレスファイアウォールフィルタリング、サービス品質など、さまざまなサービスを実装します。

- B. PFEはレイヤ2およびレイヤ3の転送テーブルを使用して、トラフィックを宛先に転送します。
- C. PFEはシャーシコンポーネントを制御するすべてのプロセスを処理します。
- D. PFEはプロトコルの更新とシステム管理を担当します。

**Answer: A,B (メッセージを残す)**

Juniper Networks製デバイスのパケット転送エンジン (PFE)は、データプレーンの中核を成すもので、事前に計算された転送テーブルに基づいてパケットの実際の転送を処理します。PFEは、トラフィックフローの管理と制御に必要な複数の重要なサービスを提供します。これには、ポリシング (特定のトラフィックタイプに対する帯域幅制限の適用)、ステートレスファイアウォールフィルタリング (事前定義された基準に基づくトラフィックの許可または拒否)、およびサービス品質 (CoS) (重要アプリケーションのサービス品質を確保するためのトラフィックの優先順位付け)が含まれます。PFEは、レイヤ2 (MACアドレス)とレイヤ3 (IPアドレス)の両方の転送テーブルを利用してインテリジェントな転送判断を行い、パケットが最終宛先へ効率的にルーティングされるようにします。

最新問題: 82

Junos OSのどの機能を使えば、エラーや設定ミスが発生した場合に、システム構成を以前に保存した状態に戻すことができますか？

- A. コミットチェック
- B. ロールバック
- C. レスキュー構成
- D. ロードマージ

**Answer: B (メッセージを残す)**

「ロールバック」機能を使用すると、管理者はシステムに保存されている以前の構成バージョンに戻すことができます。Junosは複数のロールバックファイルを保持しているため、エラーからの復旧が容易です。この機能は、ネットワークの安定性を維持し、迅速な復旧を実現するために不可欠です。

最新問題: 83

展示を参照して、正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。)

```
policy-options {  
  policy-statement Load-Balance-Policy {  
    term Load-Balance {  
      then {  
        load-balance per-flow;  
        accept;  
      }  
    }  
  }  
}
```

ルーティングオプション {  
 ルーターID 192.168.100.11; 自律システム 65201; 転送テーブル  
 { export Load-Balance-Policy;

- A. このポリシーにより、転送テーブルで等コストの負荷分散が可能になります。
- B. ポリシーはプロトコル階層の下で適用されなければなりません。
- C. このポリシーはパケットごとの負荷分散を可能にします。
- D. このポリシーはフローベースの負荷分散を可能にします。

**Answer: A,D (メッセージを残す)**

Junos OSのpolicy-options設定にあるload-balance per-flowステートメントは、転送テーブルでフローベースのロードバランシングを有効にします。これは、トラフィックがフローに基づいて複数のパスに分散されることを意味します。フローは通常、送信元および宛先IPアドレス、場合によってはTCP/UDPポートなどのレイヤ4情報といった属性によって識別されます。これにより、利用可能なパスをよりきめ細かく効率的に利用でき、単一のパスへの過負荷を回避できます。このポリシーはパケットごとのロードバランシングを有効にしません。パケットごとのロードバランシングでは、同じフローの個々のパケットが異なる

るパスで送信され、配信順序の問題が発生する可能性があります。このポリシーが転送テーブルのエクスポートに配置されていることから、ルーティングプロトコルの決定だけでなく、転送動作にも影響を与えることを意図しており、必ずしもプロトコル階層の下で適用する必要はありません。

**最新問題: 84**

Junos OSにおけるトランジットトラフィックの2つの特徴は何ですか？ 2つ選択してください。）

- A. ルーティングプロトコルパケットが含まれます。
- B. これはルーティングエンジン宛のトラフィックです。
- C. 制御プレーン処理は不要です。
- D. パケット転送エンジンによって転送されます。

**Answer: C,D (メッセージを残す)**

トランジットトラフィックは、Junosデバイスの主要な「ワークロード」を表します。これは、あるネットワークインターフェイスに入り、別のインターフェイスから出て、リモートホストに送信されるデータです。例外トラフィックとは異なり、トランジットトラフィックはパケット転送エンジン (PFE) によってのみ転送されます。PFEは、専用の特定用途向け集積回路 (ASIC) またはプログラマブルNPUを使用して、ハードウェアベースの転送テーブル (FIB) をワイヤースピードで検索します。

トランジットトラフィックの特徴は、制御プレーン処理を必要としないことです。ルーティングエンジン (RE) が必要な転送指示を PFE に投入すると、RE は処理を停止します。パケットは、ルーティングエンジンの CPU サイクルを消費することなく、PFE のイングレス処理、ルックアップ、およびエグレスキューイングを通過します。このバイパスにより、RE が複雑な BGP テーブルの再計算でビジー状態であっても、Junos デバイスは大量のスループットと低遅延を維持できます。ルーティングプロトコルパケット (OSPF アップデートなど) およびルーター自身の管理 IP アドレス宛のトラフィックは、明示的にトランジットトラフィックではありません。これらはデバイスの「頭脳」で終了するため、制御プレーントラフィックです。トランジットトラフィックは厳密には「通過」データです。

参考資料 :Junos OSの基本、データプレーンとトランジットトラフィック。

**最新問題: 85**

「展示」ボタンをクリックしてください。



MX204には12個の内蔵ポートがあります。

展示図を参照して、矢印はどのインターフェースを指していますか？

- A. X-0/2/7
- B. xe-0/0/7

C. xe-0/1/7

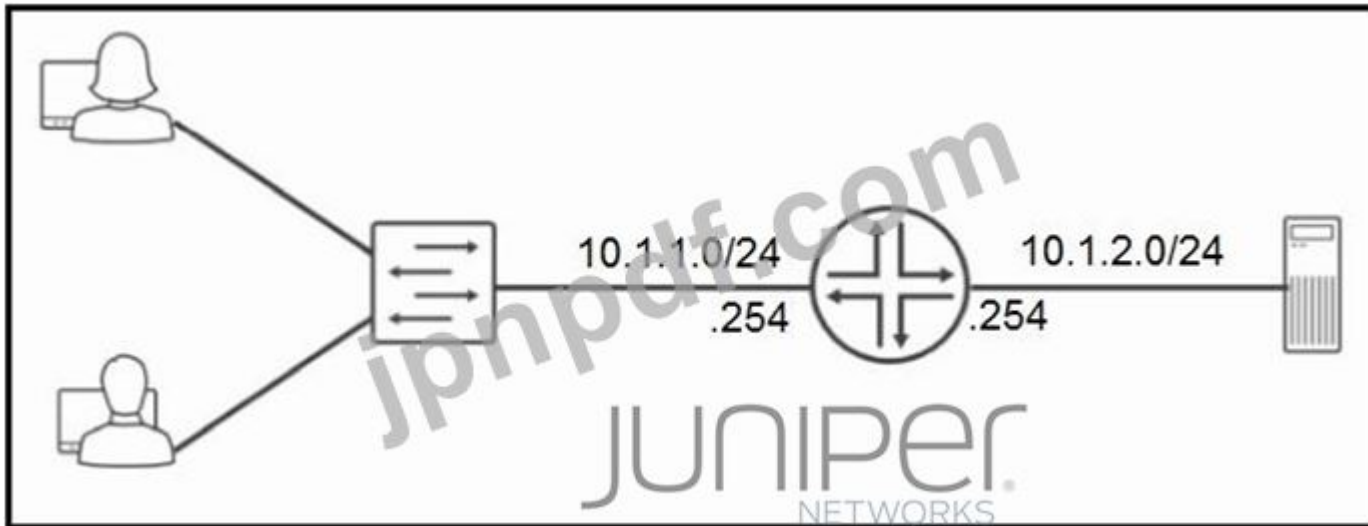
D. xe-0/1/6

**Answer: D** ([メッセージを残す](#))

矢印はPIC 1の最後のポートを指しています。インターフェースの番号付けはタイプ-fpc/pic/ポートの形式に従い、PIC 1のポートは0から7まで番号が振られているため、最後のポートはxe-0/1/7となります。しかし、図中のラベル付けに基づくと、矢印はポート6を示しており、これはxe-0/1/6に対応します。

最新問題: 86

図を参照して、これら2人のユーザーがリモートサーバーにアクセスするために必要なルーティング構成はどれですか？



A. ユーザーはルーターに直接接続する必要があります。

B. ユーザーとサーバーにはデフォルトゲートウェイが必要です。

C. スイッチでトランクポートを有効にする必要があります。

D. ルーター上でルーティングプロトコルを有効にする必要があります。

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

一般的なネットワーク構成では、ユーザーとサーバーは、異なるネットワークまたはサブネット上のデバイスと通信するためにデフォルトゲートウェイを必要とします。デフォルトゲートウェイは通常、同じネットワーク上のルーターのインターフェースであり、トラフィックを他のネットワークにルーティングします。サーバーが異なるサブネット（異なるネットワークアドレスで示される）にある場合、2人のユーザーがリモートサーバーにアクセスするには、このデフォルトゲートウェイが不可欠です。

最新問題: 87

展示物に関して、正しい記述はどれですか？

```
user@router> show route 192.168.100.2
inet.0: 15 destinations, 17 routes (15 active, 0 holddown, 0 hidden)
Limit/Threshold: 1048576/1048576 destinations
+ = Active Route, - = Last Active, * = Both
192.168.100.2/32    *[OSPF/10] 00:14:29, metric 1
                   > to 172.16.1.6 via ge-0/0/1.0
                   [BGP/170] 00:06:49, localpref 100
                   AS path: 65102 I, validation-state: unverified
                   > to 172.16.1.6 via ge-0/0/1.0
```

- A. BGPパスが唯一のアクティブなルートです。
- B. BGPルートはOSPFルートよりも優先されます。
- C. OSPFパスが唯一のアクティブなルートです。
- D. トラフィックは2つのルート間で負荷分散されます。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

展示を参照すると、OSPF ルートの横に #J 記号が存在するのは、

192.168.100.2/32 は、これがトラフィック転送に使用されているアクティブなルートであることを示しています。BGP ルートは存在しますが、#J 記号が付いていないため、アクティブなルートではありません。Junos OS では、ルーティング テーブルにアクティブなルートが #J 記号付きで表示されます。OSPF ルートにこの記号が付いているということは、ルーティング プロトコルの決定プロセスに基づいて、ルートの優先順位 (管理距離) やメトリックなどの要素を考慮した上で、それが優先パスであることを意味します。

**最新問題: 88**

データプレーンの一部とみなされるコンポーネントはどれですか？

- A. ルーティングエンジン
- B. パケット転送エンジン
- C. 電源
- D. 扇子トレイ

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

パケット転送エンジン (PFE) は、ジュニパーネットワークス製デバイスの不可欠な構成要素であり、データプレーンの動作を担います。データプレーン (転送プレーンとも呼ばれる) は、ルーティングテーブルと転送テーブルに基づいてパケットの実際の処理と転送が行われる場所です。PFE は、ルーティングエンジン (RE) によって決定された転送処理を実行し、パケットのルーティング、フィルタリング、スイッチングなど、すべてのパケット送信を処理対象とします。これは、ルーティングテーブルの保守、システム管理、制御プロトコルの処理など、RE が処理する制御プレーンの動作とは対照的です。

**最新問題: 89**

トランスポートヘッダーに含まれる2つの構成要素はどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. 目的地の港番号
- B. 送信元MACアドレス
- C. ソースポート番号

#### D. 宛先MACアドレス

**Answer:** ([解答を表示する](#))

OSIモデルのトランスポート層は、エンドツーエンドの通信とエラー回復を担当します。TCPやUDPなどのトランスポートヘッダーでは、送信元ポート番号と宛先ポート番号が重要な構成要素となります。これらのポート番号は、送信側と受信側のアプリケーションを識別するために使用されます。送信元ポート番号は送信側のアプリケーションのポート番号を示し、宛先ポート番号は受信側のアプリケーションのポート番号を示します。一方、MACアドレスはデータリンク層（レイヤ2）の一部であり、トランスポートヘッダーではなくイーサネットヘッダーに含まれます。

#### 最新問題: 90

user@router > clear log ospf-trace コマンドは何を実行しますか？

- A. ospf-trace ファイルが削除されました。
- B. トレースパラメータはOSPFプロトコル設定から削除されます。
- C. ospf-traceへのデータログ記録が停止しました。
- D. ospf-trace ファイル内のデータは削除され、ログ記録は継続されます。

**Answer: D** ([メッセージを残す](#))

clear log コマンドは、Junos OS の重要な運用ユーティリティであり、システムのログ記録プロセスを中断することなく、ログファイルのサイズと関連性を管理するために使用されます。シニアアーキテクトが clear log ospf-trace コマンドを実行すると、Junos カーネルは指定されたファイルを切り詰め、既存のテキストをすべて削除してファイルサイズをゼロバイトにリセットします。重要なのは、ファイル自体は /var/log ディレクトリから削除されず、基となる traceoptions 設定も一切変更されないことです。

トレースはOSPFなどのプロトコル動作のリアルタイムデバッグによく使用されるため、トレースファイルはすぐに数メガバイトにまで大きくなり、特定のイベントを見つけるのが難しくなります。ログをクリアすることで、管理者は隣接関係の変更、LSAフラッディング、SPF計算などの後続のOSPFイベントが、履歴の不要な情報に邪魔されることなく、ファイルの先頭に記録されることを保証できます。OSPFプロセス (pd) は、切り捨て処理が行われた直後からファイルへの書き込みを再開します。この動作により、clearコマンドは、ファイルを完全に削除するfile deleteコマンドや、デバイスが記録する特定のイベントを定義するset protocols ospf traceoptions設定コマンドと区別されます。clear logを使用することは、集中的なトラブルシューティングセッション中に、クリーンで時系列的に関連性の高い診断環境を維持するための標準的なベストプラクティスです。

参照：運用監視および保守、ログファイル管理。

#### 最新問題: 91

Junosのプレフィックスリストに関する記述のうち、正しいものはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. プレフィックスリストは複数のルーティングポリシーで再利用できます。
- B. プレフィックスリストは、ファイアウォールフィルタとルーティングポリシーの両方で使用できます。
- C. プレフィックスリストはルーティングポリシーでは使用できません。
- D. プレフィックスリストはファイアウォールフィルタでは使用できません。

**Answer: A,B** ([メッセージを残す](#))

プレフィックスリストは、複数のルーティングポリシーで参照できる再利用可能なオブジェクトです。また、ルーティングポリシーとファイアウォールフィルタの両方で使用して、IPプレフィックスを照合することもできます。

有効な **JN0-106** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい JN0-106 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **JN0-106** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com JN0-106 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com JN0-106 問題集をゲットする人はこちら：  
<https://www.goshiken.com/Juniper/JN0-106-mondaishu.html> (185**30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **92**

速度向上のためにUDPを使用するプロトコルはどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. OFTP
- B. TFTP
- C. SCP
- D. SNMP

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: **93**

PFEが実行する機能はどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. ルーティングテーブルを管理します。
- B. ファイアウォールフィルタを実装します。
- C. アクティブな経路を選択します。
- D. 通過トラフィックを転送します。

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

パケット転送エンジン (PFE)は、Junosデバイスのデータプレーンを構成し、システム全体でパケットを高速に処理および転送する役割を担います。その主な役割は、アプリケーション固有集積回路 (ASIC)などの専用ハードウェアを使用して、あるインターフェイスに入り別のインターフェイスから出るトランジットトラフィック (データ)をワイヤースピードで転送することです。これを実現するために、PFEはルーティングエンジンから提供される転送情報ベース (FIB)のローカルコピーを利用し、パケットごとにメインCPUの介入を必要とせずに、ローカルで転送決定が行われるようにします。

PFEは、純粋な転送機能に加え、ファイアウォールフィルタとポリシングを実装および実行する機能コンポーネントです。ファイアウォールフィルタはボトルネックを防ぐために回線速度で通過トラフィックに適用する必要があるため、PFEはハードウェアで設定されたフィルタ条件に基づいて受信パケットと送信パケットを評価します。これにより、セキュリティポリシーとトラフィックシェーピングが最小限の遅延で適用されることが保証されます。PFEはマスタールーティングテーブル (RIB)を維持したり、ルート選択を実行したりしないことに注意することが重要です。これらの「インテリジェントな」制御プレーン機能は、ルーティングエンジンの専管事項です。パケット検査とハードウェア転送という反復的なタスクをPFEにオフロードすることで、Junos OSはトラフィック負荷が高い場合や複雑なセキュリティ構成の場合でも、一貫したパフォーマンスを維持します。参照 :Junos OSの基本、パケット転送エンジンアーキテクチャ。

最新問題: **94**

Click the Exhibit button.

```
user@router> show route
inet.0: 7 destinations, 8 routes (7 active, 0 holddown, 0 hidden)
+ = Active Route, - = Last Active, * = Both
0.0.0.0/0          * [Static/5] 00:05:38
                   > to 10.23.0.3 via ge-0/0/2.0
10.0.0.0/24        * [Static/5] 00:00:03
                   > to 10.12.0.1 via ge-0/0/1.0
                   [OSPF/10] 00:00:05, metric 2
                   > to 10.12.0.1 via ge-0/0/1.0
10.12.0.0/30       * [Direct/0] 00:00:46
                   > via ge-0/0/1.0
10.12.0.2/32       * [Local/0] 00:00:46
                   Local via ge-0/0/2.0
10.23.0.0/30       * [Direct/0] 00:00:46
                   > via ge-0/0/1.0
10.23.0.2/32       * [Local/0] 00:00:46
                   Local via ge-0/0/2.0
10.25.11.0/24      * [Direct/0] 5d 03:43:20
                   > via fxp0.0
10.25.11.1/32      * [Local/0] 5d 03:43:20
                   Local via fxp0.0
```

図を参照して、ge-0/0/1 インターフェイスがダウンした場合、10.0.0.0/24 ネットワーク宛てのパケットのネクストホップアドレスはどうなるでしょうか？

A. 10.23.0.3

B. 10.12.0.2

C. 10.12.0.1

【正解】: 10.25.11.1

**Answer:** ([解答を表示する](#))

提供された inet.0 ルーティング テーブルの図を分析すると、宛先ネットワーク 10.0.0.0/24 には現在 2 つの実行可能なパスがあることがわかります。1 つは優先度 5 の静的ルート、もう 1 つは優先度 2 の OSPF ルートです。

10. 両方のルートは、ge-0/0/1 インターフェイスを介して 10.12.0.1 をプライマリ ネクスト ホップとして使用するよう設定されています。静的ルートには現在アスタリスク (\*) が付いており、優先度値が低いためルーティング エンジンによって選択されたアクティブなパスであることを示しています。

ge-0/0/1 インターフェイスが「ダウン」状態に移行すると、物理層の障害により、そのリンクに関連付けられているすべてのルートが即座に無効化されます。その結果、10.0.0.0/24 プレフィックスの特定のスタティック ルートと OSPF ルートの両方が、アクティブな転送テーブルから削除されます。ルーティング エンジンは、ルーティング テーブルを再評価して、その範囲宛てのトラフィックに対して次に最適な一致を特定する必要があります。10.0.0.0/24 ネットワークに対して、これよりも具体的なルートや同等に具体的なルートが他にないため、ルータはデフォルト ルート (0.0.0.0/0) にフォールバックします。図に示すように、デフォルト ルートはインターフェイス ge-0/0/2.0 を介してネクスト ホップ アドレス 10.23.0.3 を指しています。したがって、プライマリ インターフェイスが故障した場合、トラフィックはこのセカンダリ ゲートウェイを経由してリダイレクトされます。

参考資料 :ルーティングの基礎、ルーティングテーブルの選択、パスの冗長性。

最新問題: 95

UDP プロトコルの2つの特徴は何ですか？ 2つ選択してください。)

A. UDPはTCPよりも信頼性が高い。

B. UDPは常にTCPよりも遅い。

C. UDPはベストエフォート方式です。

D. UDPはコネクションレスです。

**Answer: C,D (メッセージを残す)**

UDP (ユーザーデータグラムプロトコル)は、コネクションレス (D)であり、TCP (C)のような信頼性メカニズムを備えていないベストエフォート型の配信方式を採用していることで知られています。つまり、UDPはデータ送信前に接続を確立せず、配信、順序、エラーチェックを保証しないため、TCPよりも高速ですが信頼性は低くなります。

**最新問題: 96**

Junosのどの機能が、PFEからREに送信される例外トラフィックの量を制限するのでしょうか？

A. ルーティングポリシー

B. 警官

C. CoSマーキング

D. スケジューラ

**Answer: B (メッセージを残す)**

**最新問題: 97**

Junos OSにおけるルート優先順位に関する記述のうち、正しいものはどれですか？ 2つ選択してください。)

A. ルートの優先度値が高いほど、優先度が高いことを示します。

B. 最長プレフィックス一致を評価した後、経路の優先順位が考慮されます。

C. ルートの優先度値が低いほど優先度が高いことを示します。

D. ルートの優先順位によって転送テーブルのサイズが決まります。

**Answer: B,C (メッセージを残す)**

Junos OSでは、ルーティングテーブルが異なるルーティングソースからまったく同じ宛先プレフィックスに対する複数のアドバタイズメントを受信した際に、最適なパスを選択するために、ルート優先度 (他のオペレーティングシステムでは管理距離と呼ばれることが多い) というメカニズムが使用されます。優先度の基本ルールは、値が低いほど優先度が高い、つまり 優先順位が高いルートであるということです。たとえば、直接ルートのデフォルトの優先度は0、スタティックルートは5、OSPF内部ルートは10です。ルータがOSPFとスタティックエントリの両方から同じネットワークを学習した場合、5は10より小さいため、スタティックルートを選択します。

重要な点として、経路の優先順位は、最長プレフィックス一致 (LPM) が決定された後にのみ評価されます。

LPMはパケット転送における絶対的な最初のステップです。ルータは常に利用可能な最も具体的なルートを選択します (例/24よりも/28)。同じ/28に対して複数のエントリが存在する場合にのみ、ルータは優先度を考慮して優先順位を決定します。優先度の低い値でより具体的なプレフィックスを上書きできるという誤解がよくありますが、実際には、優先度170 (BGP) の/32ルートは、優先度5 (スタティック) の/24ルートよりも常に優先されます。この階層構造を理解することは、冗長パスや予測可能なフェイルオーバー動作を設計するネットワークアーキテクトにとって非常に重要です。

**最新問題: 98**

ネットワーク管理者が、Juniperスイッチ上のトラフィックを、Prod、Test、Devという3つの異なるVLANのいずれかにルーティングしようとしています。各VLANには数値が割り当てられています。このシナリオでは、これらの数値は何と呼ばれますか？

A. デフォルト

B. インターフェース

C. 名前

#### D. タグ

**Answer:** ([解答を表示する](#))

JuniperスイッチのVLAN（仮想ローカルエリアネットワーク）において、Prod、Test、Devなどの各VLANに割り当てられる数値は、VLANタグと呼ばれます。これらのタグは、単一の物理ネットワーク上で複数のVLANが共存できるようにする802.1Q VLAN規格の一部です。各タグは、フレームが属するVLANを一意に識別し、スイッチがVLANメンバーシップに基づいてトラフィックを分離および管理できるようにします。このタグ付けメカニズムにより、効率的なトラフィックの分離と管理が可能になり、あるVLAN内のデバイスが別のVLAN宛てのトラフィックを受信しないようにすることで、ネットワークのセキュリティと効率性を維持します。

最新問題: **99**

10進数の7を2進数に変換するように求められています。この場合、正しい数値はどれですか？

A. 00001000

B. 00010000

C. 00000111

D. 11100000

**Answer: C** ([メッセージを残す](#))

10進数7を2進数に変換するには、正しい表現は00000111 (C)です。2進数では、7は $1+2+4 = 2^0 + 2^1 + 2^2$ と表され、これはバイナリ形式で最後の3桁が1であることに対応し、分かりやすくするために先頭にゼロが追加されています。

最新問題: **100**

例外トラフィックの例として適切な文を2つ選びなさい。(2つ選択してください。)

A. IPオプションフィールドにルーターアラートオプションが設定されたIPパケット。

B. ローカルの Junos OS デバイスへの SSH トラフィック。

C. ToSフィールドのIP優先度CoSビットが111であるIPパケット。

D. インターネット上のリモートサーバーへのSSHトラフィック。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Junosアーキテクチャでは、例外トラフィックとは、パケット転送エンジン (PFE) 単独では処理できないパケットであり、特別な処理のためにルーティングエンジン (RE) に転送する必要があるパケットを指します。

例外トラフィックの最初のカテゴリは、ローカルデバイス宛ての管理/プロトコルトラフィックです。たとえば、ローカルの Junos OS デバイスへの SSH トラフィックは例外です。これは、RE が TCP 接続を終了し、ユーザーを認証し、CLI を表示する必要があるためです。その他の例としては、SNMP ポーリング、BGP アップデート、OSPF Hello などがあります。

2つ目のカテゴリは、REの介入を必要とする特定のIPオプションまたはヘッダーを持つパケットです。ルーターアラートオプション（通常RSVPやIGMPなどのプロトコルで使用されます）を持つIPパケットは、経路上のすべてのルーターに「ちょっとまって、私のペイロードを見てください」と明示的に伝えます。PFEは高速転送に最適化されており、複雑なオプションの解釈には最適化されていないため、これらのパケットをREに送信します。逆に、リモートインターネットサーバー宛てのトラフィック（ランジットトラフィック）やCoSビットを持つパケット（PFEによってハードウェアで処理されます）はREに到達しません。例外トラフィックは、「内部リンク」レートリミッターによって厳密に監視され、ソフトウェアベースの処理を必要とするパケットの洪水によってREが過負荷にならないようにします。

参考資料 :Junos OSの基本、例外トラフィックと制御プレーン保護。

最新問題: **101**

例外トラフィック処理に関して、正しい記述はどれですか？

- A. 例外的なトラフィックは、輻輳時に必ず破棄されます。
- B. REを保護するために例外トラフィックはレート制限されます。
- C. 例外トラフィックはPFEによって破棄されます。
- D. 例外トラフィックは転送されません。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

例外トラフィックとは、パケット転送エンジン (PFE) が通常処理できず、ルーティングエンジン (RE) に転送してさらに処理する必要があるパケットのことです。これには、ルーター自身宛てのパケットや、PFEでは対応できない特別な処理が必要なパケットが含まれます。このようなトラフィックによってREが過負荷状態になり、ルーターの制御プレーン機能に影響が出るのを防ぐため、例外トラフィックにはレート制限が設けられています。つまり、REに送信できる例外トラフィックの量には上限が設定されており、トラフィック量が多い場合や攻撃を受けた場合でも、ルーターの重要な管理機能と制御機能が安定して応答性を維持できるようになっています。

最新問題: 102

Junos OSソフトウェアの特徴を2つ挙げてください。(2つ選択してください。)

- A. Junos OSはモノリシックなコードベースです。
- B. Junos OSは自動化機能をサポートしています。
- C. Junos OSはルーター上でのみ動作します。
- D. Junos OSは、独立したプロセスを持つモジュール型アーキテクチャを採用しています。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Junos OSには、ネットワーク自動化を可能にするスクリプトやAPIなどの自動化機能が組み込まれています。また、独立したプロセスが別々に実行されるモジュール型アーキテクチャを採用しており、安定性と障害分離性を向上させています。

最新問題: 103

Junosでrootパスワードを復旧するための要件を2つ挙げてください。(2つ選択してください。)

- A. デバイスへのコンソールアクセスが必要です。
- B. 事前にレスキュー設定を保存しておく必要があります。
- C. エ場出荷時のデフォルト設定をロードする必要があります。
- D. デバイスを再起動する必要があります。

**Answer:** A,D ([メッセージを残す](#))

ルートパスワードの復旧には、起動プロセスを中断するために物理的なコンソールアクセスが必要です。デバイスを再起動してシングルユーザーモードに入り、ルートパスワードをリセットする必要があります。

最新問題: 104

CLIのhelpコマンドを使うと、どのような情報が得られますか？

- A. 技術文書にアクセスするためのURL
- B. 今日のメッセージ
- C. 修復措置に関するハイパーリンク
- D. 特定のシステムログエラーメッセージの説明

**Answer:** D ([メッセージを残す](#))

Junos OS CLI は、外部マニュアルを常に参照する必要なく、即座に技術的なガイダンスを提供するように設計された、包括的で自己完結型のヘルプ サブシステムを備えています。help コマンドは、topic、reference、log といういくつかの主要なサブコマンドを通じて動作する多用途ツールです。help topic は概念的な概要を提供し、help reference は特定の構成構文と階層的な要件を表示しますが、help log コマンドはシステムの保守とトラブルシューティングに特化しています。

ヘルプ ログの主な目的は、デバイスによって生成された特定のシステム ログ エラー メッセージについて詳細な説明を提供することです。Junos デーモンまたはプロセスが syslog にエントリを書き込むと、一意のメッセージ識別子または タグ」が含まれます。help log <メッセージ タグ> を実行することで、アーキテクトはメッセージが生成された理由、イベントの重大度、および多くの場合、根本的な問題を解決するための推奨アクションに関する詳細な分析を取得できます。この機能は、複雑なシステム イベントをリアルタイムで迅速に解釈するために不可欠です。これにより、管理者は端末で直接、信頼できるコンテキスト情報を取得でき、Junos 環境内で生の診断出力と実行可能な技術情報との間のギャップを効果的に埋めることができます。参照: ユーザー インターフェイス、CLI ヘルプ機能、ヘルプ ログ。

**Valid JN0-106 Dumps** shared by GoShiken.com for Helping Passing JN0-106 Exam! GoShiken.com now offer the **newest JN0-106 exam dumps**, the GoShiken.com JN0-106 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com JN0-106 dumps with Test Engine here: <https://www.goshiken.com/Juniper/JN0-106-mondaishu.html> (185 Q&As Dumps, **30%OFF** Special Discount: **Freepdfdumps**)